

# Panasonic

## DVCPRO 50

### Digital Video Cassette Recorder

# AJ-D92

## 取扱説明書

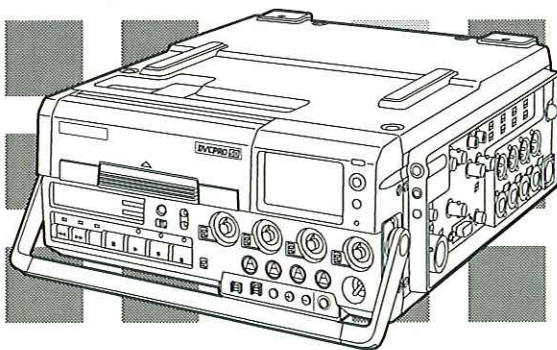
### 保証書別添付

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、お受け取りください。

製造番号は、品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

### 著作権（録画テープの取り扱い）

あなたがビデオで録画したテープは、個人として楽しむほかは著作権法上、権利者に無断で使用はできません。



ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保管し、わからないときは再読してください。

上手に使って、上手に節電

ご使用後は、忘れずに電源スイッチを切ってください。

# 目次



安全上のご注意	3	再生の操作	40
概要	10	1. 通常速度での再生と静止画再生	40
特長	10	2. 早送り再生/巻き戻し再生	41
システム構成	11	3. リニア0.3倍速再生	42
各部の名称と機能	12	4. 可変速再生	42
フロントパネル	12	5. タイムデータの読み取りと表示	43
1. 操作部	13	スーパーインポーズ画面	44
2. ステータス表示部	15	セットアップ (初期設定)	46
3. 調整部	17	オンスクリーンメニューでの設定方法	46
4. タイムコード設定部	18	TIME/DATE の設定方法	47
コネクターパネル	19	工場出荷時の設定値への戻し方	47
1. オーディオ部	20	ユーザー値の設定方法	48
2. ビデオ部	21	ユーザー設定値のロード方法	48
3. 電源部とその他	22	メニュープロテクトの方法	49
準備	23	メニュープロテクトの解除方法	49
電源の準備	23	DIAG メニューの表示方法	50
1. AC アダプターを使用する場合	23	セットアップメニュー	51
2. バッテリーパックを使用する場合	24	BASIC メニュー	51
カセットテープの準備	25	OPERATION メニュー	52
1. カセットテープについて	25	INTERFACE メニュー	54
2. カセットテープの挿入方法	26	TAPE PROTECT メニュー	54
3. カセットテープの取り出し方法	27	TIME CODE メニュー	55
記録	28	VIDEO メニュー	56
記録の準備	28	AUDIO メニュー	57
1. 機器の接続	28	WARNING & ALARM メニュー	58
2. 映像入力の設定	29	バックアップ電池の交換	59
3. 音声入力の設定	31	エラーメッセージ	60
4. タイムデータの設定	32	EMERGENCY イジェクト	61
記録の操作	36	警告システム	62
1. CAMERA 端子での記録	36	コネクターの信号	64
2. VIDEO IN 端子での記録	37	CAMERA 端子 (26ピン)	64
3. 記録中に一時停止をする場合	37	REMOTE 端子 (9ピン)	64
4. REC REVIEW 機能	38	AUDIO 入出力端子 (XLR 3ピン)	64
5. オートバック機能	38	DC IN 端子 (XLR 4ピン)	64
6. 記録誤動作の防止	38	DC OUT 端子 (4ピン)	64
再生	39	ビデオヘッドクリーニング	65
再生の準備	39	結露	65
1. モニターする音声の選択	39	お手入れについて	65
2. 外部信号に同期した再生	39	アフターサービス	66
		定格	67

# 安全上のご注意




必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。






	<b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 設置について

## 警告

<p>■電源コードに重いものを載せない！</p> <p> 本機の下敷きにならないよう注意してください。</p> <p><b>禁止</b> コードが傷ついて、火災・感電を起こすおそれがあります。</p>	<p>■コードに重いものを載せない！</p> <p> 本機の下敷きにならないよう注意してください。</p> <p><b>禁止</b> コードが傷ついて、火災・感電を起こすおそれがあります。</p>	<p>■付属品・オプションは、指定の製品を使用する！</p> <p> 本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こすおそれがあります。</p>
<p>■不安定な場所に置かない！</p> <p> 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。</p> <p><b>禁止</b></p>	<p>■水場に設置しない！</p> <p> 火災・感電の原因となります。</p> <p><b>水場使用禁止</b></p>	

## 使用方法について

## 警告

<p>■本機の上に水の入った容器、小さな金属物を置かない！</p>  <p>本機内部にはいると、故障や事故を起こすおそれがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>■表示された電源電圧以外は、使用しない！</p>  <p>火災・感電のおそれがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>■電源コード・電源プラグが破損するようなことはしない！</p> <p>傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない！</p>  <p>傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。</p> <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店に、ご相談ください。</li> </ul>
<p>■機器が濡れたり、水が入らないようにする！</p>  <p>火災・感電のおそれがあります。雨天・降雪・海岸・水辺での使用は、特にご注意ください。</p> <p>禁止</p>	<p>■機器の開口部から異物を差し込んだり、落とし込んだりしない！</p>  <p>火災・感電のおそれがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>■本機の裏ぶた・キャビネット・カバーなどを外さない！</p>  <p>感電の原因となります。</p> <p>分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●点検・整備・修理は、お買い上げの販売店に、ご依頼ください。</li> </ul>
<p>■水場で使用しない！</p>  <p>火災・感電の原因となります。</p> <p>水場使用禁止</p>	<p>■本機を改造しない！</p>  <p>火災・感電の原因となります。</p> <p>分解禁止</p>	<p>■指定のカバー以外は、外さない！</p>  <p>感電の原因となります。</p> <p>分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●点検・整備・修理は、お買い上げの販売店に、ご依頼ください。</li> </ul>

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## 異常時の処理 について

## 警告

■本機を落としたり、破損した場合は、電源スイッチを切り、電源（プラグ）を抜く！



電源プラグ  
を抜く

そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

■本機を落としたり、破損した場合は、電源スイッチを切り、バッテリーを外す！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

■本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源（プラグ）を抜く！



電源プラグ  
を抜く

そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

■本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、バッテリーを外す！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

■本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、電源（プラグ）を抜く！



電源プラグ  
を抜く

そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

■本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、電源バッテリーを外す！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

- お買い上げの販売店に、ご相談ください。

■煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、電源スイッチを切り、電源（プラグ）を抜く！



電源プラグ  
を抜く

火災・感電の原因となります。

- お買い上げの販売店に、修理をご依頼ください。

■煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、電源スイッチを切り、バッテリーを外す！



火災・感電の原因となります。

- お買い上げの販売店に、修理をご依頼ください。

■電源コードが傷んだ場合は、交換を依頼する！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

- お買い上げの販売店に、ご相談ください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## 乾電池/バッテリー について

## 警告

■乾電池/バッテリーを  
分解・加熱しない！  
火中・水中に投げ入れ  
ない！



禁 止

ショートや破裂、  
液漏れなどを起こ  
し、けが・やけど  
をするおそれがあ  
ります。

■乾電池/バッテリーは、  
極性（+，-）を正しく  
つなぐ！



間違えると、乾電  
池の破裂、液漏れ  
により、火災・け  
が、周囲の汚染原  
因となります。

■機器使用の乾電池/バッ  
テリーを、お子さまの手  
の届く所に置かない！



禁 止

電池は、お子さま  
の手の届かないと  
ころに置く。









- 万一、飲み込んだ場合は、  
医師に相談してください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## 設置について

## 注意










<p>■電源コードを熱器具に近づけない！</p> <p> コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>■油煙や湯気が当たる場所に置かない！</p> <p> 火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>■コードやショルダーベルトを下にたらしさない！</p> <p> ふれたり、引っかけたりすると、落ちてけがをするおそれがあります。</p> <p>禁止</p>
<p>■湿気やほこりの多い場所に置かない！</p> <p> 火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>■ぬれた手でコネクタを抜き差ししない！</p> <p> 感電の原因となることがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>■動かないように固定する！</p> <p> 車に載せる場合、本機をしっかりと固定しないと、事故につながる恐れがあります。</p>
<p>■コネクタを抜くときは、コードを引っ張らない！</p> <p> コードが傷つき、火災・感電の原因となります。</p> <p>禁止</p> <p>●必ずコネクタを持って抜いてください。</p>	<p>■本機の通風孔をふさがらない！</p> <p> 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。</p> <p>禁止</p> <p>次のような使い方は、しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●本機を風通しの悪い所に押し込む。</li><li>●テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。</li></ul>	

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## 使用方法について

## ⚠ 注意

<p>■本機の上に重い物を置かない！</p>  <p>バランスがくずれて、落下し、けがの原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>■本機に乗らない！</p>  <p>倒れたり、壊れたりし、けがの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>■カセットテープ挿入口に、手をはさまれないように注意する！</p>  <p>けがの原因となります。</p> <p>指に注意</p>
<p>■移動させる場合は、電源スイッチを切り、プラグを抜き、外部の接続コードを外す！</p>  <p>コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>電源プラグを抜く</p>	<p>■専用 AC アダプター以外は、使用しない！</p>  <p>定格外の AC アダプターを使用すると、火災の原因となることがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>■使用時は、安定した場所と、十分な体勢を確保する！</p>  <p>けがや死亡につながります。</p>
<p>■運転中、運転者は操作や鑑賞をしない！</p>  <p>操作・鑑賞をする場合、必ず車を停止させて行ってください。</p> <p>禁止</p>	<p>■雷が鳴り出したら、使うのをやめる！</p>  <p>落雷すると、感電死につながります。</p> <p>接触禁止</p>	<p>■長時間使用しないときは、安全のためバッテリーを外す！</p>  <p>火災の原因となることがあります。</p>



# 安全上のご注意

必ずお守りください

## お手入れについて

## ⚠ 注意

■お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源（プラグ）を抜く！



電源プラグを抜く

火災・感電の原因となることがあります。

■お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、バッテリーをはずす！



火災・感電の原因となることがあります。

■1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談を！



本機の内部にほこりがたまったまま、使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。

## 乾電池/バッテリーについて

## ⚠ 注意

■指定外の乾電池は使用しない！



禁止

乾電池の破裂・液漏れにより、火災・けがの原因となるおそれがあります。

■指定外のバッテリーは使用しない！



禁止

バッテリーの破裂・液漏れにより、火災・けがの原因となるおそれがあります。

## ご不要になったニカド電池はリサイクルへ



Ni-Cd

本製品にはニカド電池を使用しております。ご不要になったニカド電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないでリサイクルにご協力ください。

## 電池仕様

ブランド	Panasonic	
型番	AU-BP402	AU-BP220
名称	充電式ニカド電池	
電圧	12V	
容量	4.4 Ah	2.2 Ah

リサイクルに関するお問い合わせ先は、裏表紙をご参照ください。

# 概要

AJ-D92は、DVCPROシリーズのポータブルビデオカセットレコーダーです。

DVCPROの特長である、小型・軽量・低消費電力を実現し、DVCPROとDVCPRO 50両方のフォーマットに対応したポータブルVTRです。

DVCPROシリーズはもちろん、既存のビデオカメラと組み合わせて、幅広くご使用いただけます。

さらに、機器の各種設定は、モニターテレビのオンスクリーンメニューを見ながら、対話方式で行えます。

# 特長

## 高画質

最新の圧縮技術を搭載したDVCPROフォーマットで、記録レートもより高画質の50Mbpsと、記録時間の長い25Mbpsの切り替えが可能です。

## 小型・軽量

本機のサイズは幅303mm、高さ139mm、奥行341mm、重量は5.5kgです。  
把手を装備しているため、持ち運びに便利です。

## 長時間の記録・再生

Lカセット使用時には、50Mbpsモードで92分、25Mbpsモードで184分\*の最長記録・再生が行えます。

\*25Mbpsモードで記録されたテープは、DVCPRO (25M) 長時間テープ対応VTRにてご使用ください。

## Lカセット/Mカセット対応

本機は、フロントローディングメカニズムを採用しています。DVCPRO/DVCPRO 50フォーマットのL/Mカセットの記録再生が可能です。

## つなぎ撮り機能

RECボタンとPAUSEボタンを組み合わせることで、オートバック機能が働き、乱れることなく、映像をつなぐことができます。

## 安心チェック機能

METERボタンを押すと、映像入力信号の状態を信号レベル表示窓で確認することができます。入力信号切り替え操作ミスや、ケーブルの断線等による誤記録の防止に有効です。

## REC REVIEW機能

記録終了直前部分を再生するREC REVIEW機能を備えていますので、正常に記録されているか確認できます。

## オンスクリーンメニュー設定

きめ細かな機能設定を、オンスクリーンで行うことができます。

## 音声調整ボリューム装備

本機では、4チャンネルの記録・再生用音量調整ができます。

## ファントムマイク用電源を内蔵

内部スイッチの切り替えで、+12Vと+48V両方の電源が供給可能です。

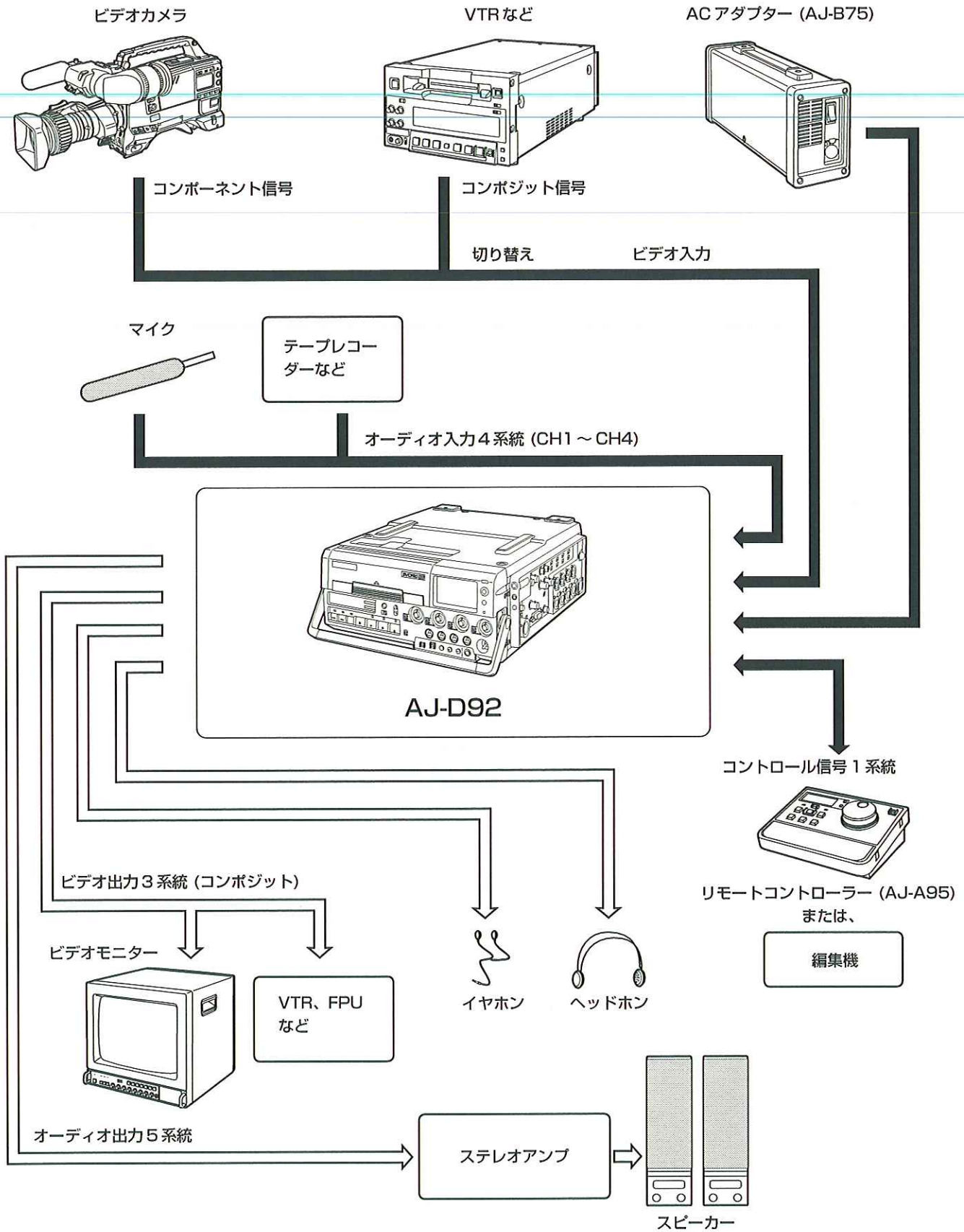
## タイムコード

本機はTCG (タイムコードジェネレーター) /TCR (タイムコードリーダー) を内蔵しています。  
また、外部からのタイムコードを入力することができますので、外部タイムコードにリジエネすることが可能です。

## 9ピンリモートコントロール

9ピンのリモートコントロール端子を装備していますので、外部リモートコントローラー (AJ-A95 : オプション) からの操作が可能です。

# システム構成

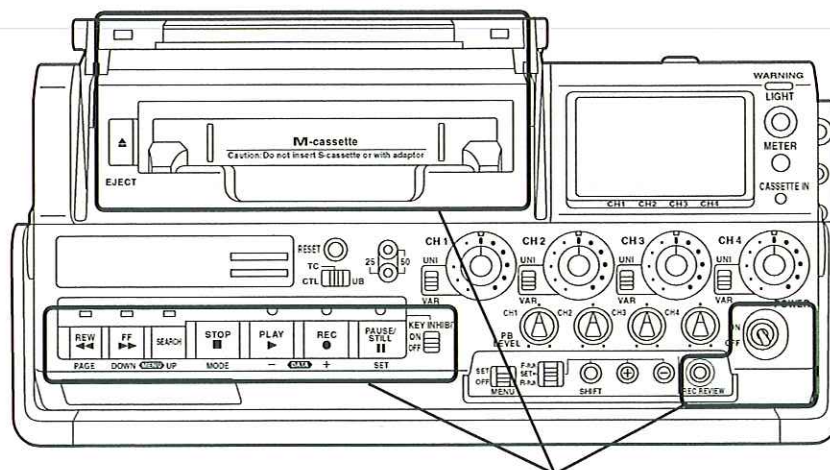


# 各部の名称と機能

## フロントパネル

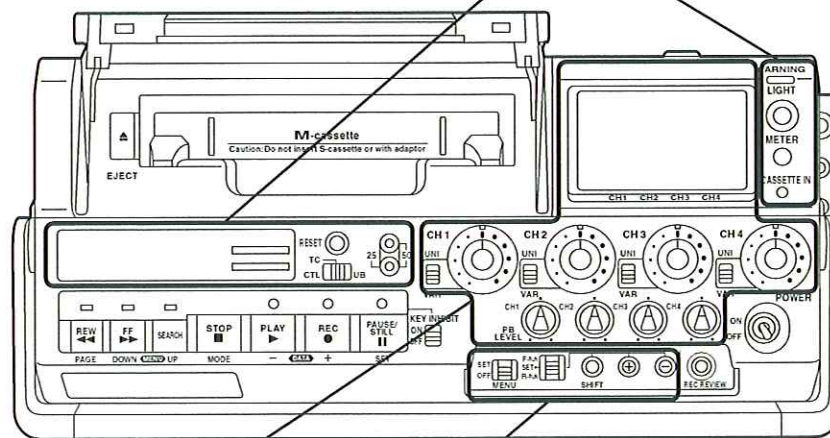
フロントパネルは、下記の4つの部分で構成されています。

1. 操作部
2. ステータス表示部
3. 調整部
4. タイムコード設定部



1. 操作部

2. ステータス表示部

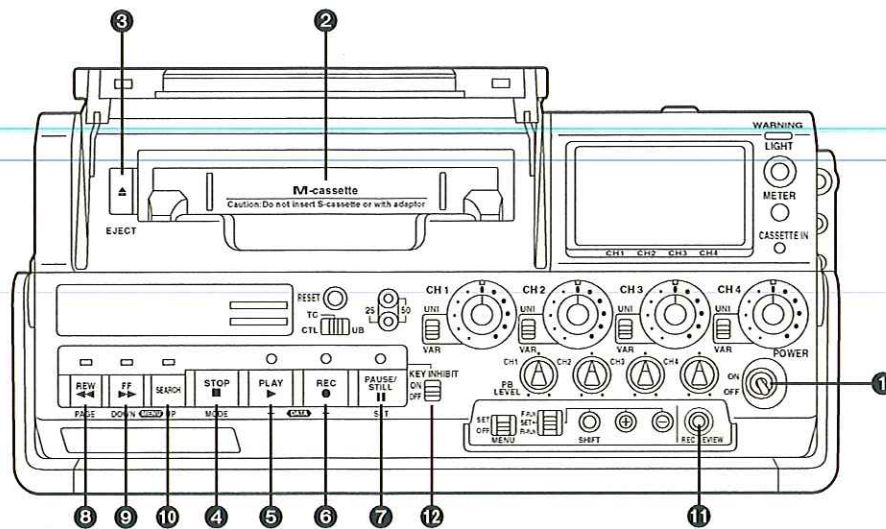


3. 調整部

4. タイムコード設定部

# 各部の名称と機能

## 1. 操作部



### ① POWER ON/OFF スイッチ

本機電源の ON/OFF スイッチです。  
ON にすると、信号レベル表示窓とステータス表示窓が表示されます。  
本機から電源供給する機器 (CAMERA 端子と DC OUT 端子に接続されたカメラおよび、リモートコントローラー) の電源も連動して ON/OFF されます。

### ② カセット挿入口

カセットの挿入口のカバーを押し開けてカセットを挿入します。  
カセットを挿入した後および、取り出した後は、必ずカバーを閉めてからご使用ください。

<ノート>

- 取材カセットおよび、汎用カセットの挿入口です。  
民生用 DV カセットは、挿入しないでください。
- 外部リモートコントローラーを接続して、コントローラーから EJECT を指示するときは、カセット挿入口のカバーを開けてから行ってください。  
閉まっているときは EJECT を受け付けません。

### ③ EJECT ボタン

カセットを取り出すときに押します。  
カセット挿入口のカバーを押し開けて、EJECT ボタンを押すと、テープがアンロードし、数秒後自動的にカセットを排出します。

### ④ STOP ボタン

テープ走行を止めるときに押します。  
ストップモード中でもドラムは回転し、テープはドラムに密着しています。  
ストップモードが一定時間以上経過すると、テープ保護のために自動的にスタンバイオフ (ハーフローディング) モードになります。  
本機にカセットを入れた直後は、ストップモードになります。  
オンスクリーンメニューの設定を行うときは、「MODE」ボタンとして機能します。

### ⑤ PLAY ボタンとランプ

テープを再生するときを押します。  
REC ボタンと同時に押し、記録が始まります。  
再生中・記録中・一時停止中は、ランプが点灯します。  
オンスクリーンメニューの設定を行うときは、「DATA -」ボタンとして機能します。

### ⑥ REC ボタンとランプ

記録するとき、PLAY ボタンと同時に押し、記録が始まります。  
記録中はランプが点滅し、記録一時停止中はランプが点灯します。  
停止中に押し、E-E 信号をモニターすることができます。  
オンスクリーンメニューの設定を行うときは、「DATA +」ボタンとして機能します。

# 各部の名称と機能

## ⑦ PAUSE/STILL ボタンとランプ

記録/再生中テープ走行を、一時的に止めるときに押します。

記録中に押すと、一時停止します。再度押すと、記録を再開します。

再生中に押すと、静止画になります。再度押すと、再生を再開します。

再生画にノイズが現れることがあります。異常ではありません。

一時停止中は、ランプが点滅します。

再度押すと、一時停止が解除され、ランプが消灯します。

オンスクリーンメニューの設定を行うときは、「SET」ボタンとして機能します。

## ⑧ REW ボタンとランプ

テープを巻き戻すときに押します。

SEARCH ボタンを押した後、REW ボタンを押すと、セットアップメニュー No. 100 で設定したスピードで巻き戻し再生します。

また、一時停止 (PAUSE/STILL) 中に SEARCH ボタンを押した後、REW ボタンを押すと、REV リニア 0.3 倍速再生になります。

リニア 0.3 倍速再生は、ノイズが現れますが異常ではありません。

巻き戻し中、巻き戻し再生中、REV リニア 0.3 倍速再生中は、ランプが点灯します。

それぞれの動作が完了すると、ランプが消灯し、それぞれの動作が停止します。

オンスクリーンメニューの設定を行うときは、「PAGE」ボタンとして機能します。

## ⑨ FF ボタンとランプ

テープを早送りするときに押します。

SEARCH ボタンを押した後、FF ボタンを押すと、セットアップメニュー No. 100 で設定したスピードで早送り再生します。

また、一時停止 (PAUSE/STILL) 中に SEARCH ボタンを押した後、FF ボタンを押すと、FWD リニア 0.3 倍速再生になります。

リニア 0.3 倍速再生は、ノイズが現れますが異常ではありません。

早送り中、早送り再生中、FWD リニア 0.3 倍速再生中は、ランプが点灯します。

それぞれの動作が完了すると、ランプが消灯し、それぞれの動作が停止します。

オンスクリーンメニューの設定を行うときは、「MENU-DOWN」ボタンとして機能します。

## ⑩ SEARCH ボタンとランプ

早送り再生や巻き戻し再生、あるいは FWD リニア 0.3 倍速再生や REV リニア 0.3 倍速再生するときに押します。

SEARCH ボタンを押した後、FF ボタンを押すと、早送り再生し、REW ボタンを押すと、巻き戻し再生します。

早送り再生中や巻き戻し再生中は、ランプが点灯します。

早送り再生中に SEARCH ボタンを押すと、FF (早送り) モードになり、巻き戻し再生中に、SEARCH ボタンを押すと、REW (巻き戻し) モードになり、ランプが消灯します。

また、一時停止 (PAUSE/STILL) 中に SEARCH ボタンを押した後、FF ボタンを押すと、FWD リニア 0.3 倍速再生になり、REW ボタンを押すと、REV リニア 0.3 倍速再生になります。

リニア 0.3 倍速再生中は、ランプが点滅します。

リニア 0.3 倍速再生中に SEARCH ボタンを押すと、一時停止 (PAUSE/STILL) になります。

オンスクリーンメニューの設定を行うときは、「MENU-UP」ボタンとして機能します。

## ⑪ REC REVIEW ボタン

REC PAUSE 中にこのボタンを押すと、ボタンを押す直前の部分が、正しく記録されているか確認することができます。

## ⑫ KEY INHIBIT スイッチ

ON にすると、セットアップメニュー No. 000 で設定した以外の操作ボタンは、操作できなくなります。

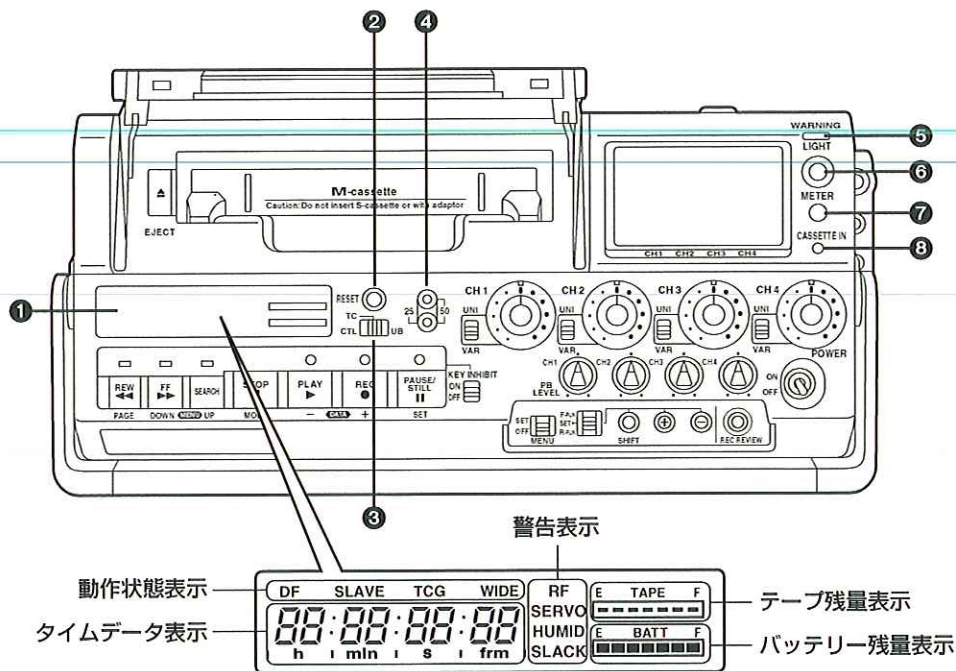
初期設定では、STOP と EJECT 以外の操作ボタンは、操作できません。

OFF にした場合は、全ての操作ボタンが有効になります。

外部コントローラーを接続する場合は、KEY INHIBIT スイッチを ON にして使用します。

# 各部の名称と機能

## 2. ステータス表示部



### ① ステータス表示窓

警告表示・動作状態表示・タイムデータ表示・テープ残量表示・バッテリー残量表示が確認できます。

#### 警告表示

本機の動作異常を表示します。

- RF : 記録・再生ができない。  
ビデオヘッドの目詰まりや、回路の故障等が考えられます。
- SERVO : ドラムサーボおよび、キャプスタンサーボがロックしない。
- HUMID : 結露が発生。
- SLACK : テープの巻き取り動作に不具合がある。

#### 動作状態表示

本機の動作状態を表示します。

- DF : ドロップフレームモードのときに表示します。
- SLAVE : タイムコードが外部ロック中に表示します。
- TCG : タイムコードジェネレーターを出力しているときに表示します。
- WIDE : WIDE モードのときに表示します。

### テープ残量表示

テープ残量時間を、セグメントで表示します。

- セグメントが7個表示されている場合、テープ残量が21分以上あることを示します。(セットアップメニュー No. 905 で30分以上に変更可能)
  - E (Empty) 側のセグメントが1個表示されている場合は、残り時間が3分であることを示します。(セットアップメニュー No. 905 で5分に変更可能)
  - E (Empty) 側のセグメント1個が点滅した場合は、残り時間が約2分であることを示します。(セットアップメニュー No. 904 で3分に変更可能)
- 記録中の場合、WARNING ランプが点滅し、警告アラームが断続的に鳴ります。
- セグメント7個が点滅し、WARNING ランプが点灯したままになり、警告アラームが連続して鳴る場合は、テープを最後まで使用したことを示します。

#### <ノート>

- 警告アラームは PHONE 端子から出力されます。
- 警告アラームの設定は、セットアップメニュー No. 902/903/904 で設定できます。

# 各部の名称と機能

## バッテリー残量表示

バッテリー残量を、セグメントで表示します。

(24 ページ参照)

- セグメントが7個表示されている場合、フル充電された状態を示します。
- バッテリーが消耗するにつれて、セグメントが順番に消えていきます。
- E (Empty) 側のセグメント1個が点滅し、また、WARNING ランプも点滅して、警告アラームが断続的に鳴る場合は、バッテリー切れが間近に迫っていることを示します。
- セグメント7個が点滅し、WARNING ランプが点灯したままになり、警告アラームが連続して鳴る場合は、バッテリー切れを示します。

<ノート>

警告アラームの設定は、セットアップメニュー No. 900/901 で設定できます。

## ② RESET ボタン

押すと、タイムデータ表示をリセットします。  
CTL モード時は、[00:00:00:00] にリセットします。  
タイムコードの表示は、[00:00:00:00] にリセットします。  
ユーザズビットは、[00 00 00 00] にリセットします。

## ③ DISPLAY スイッチ

ステータス表示窓の切り替えを行います。  
CTL : テープタイマー (コントロール信号) を表示します。  
TC : タイムコードを表示します。  
UB : ユーザズビットを表示します。  
タイムデータの表示は、TCG 切り替えスイッチが最優先されて表示されます。  
次に DISPLAY スイッチの設定により表示内容が決定されます。

TCG 切り替え スイッチの位置	DISPLAY スイッチ の位置	表示内容
SET	TC または、CTL	タイムコード
	UB	ユーザズビット
F-RUN または R-RUN	CTL	CTL
	TC	タイムコード
	UB	ユーザズビット

## ④ 25Mbps/50Mbps モードランプ

25Mbps モード時、下のランプ1つが点灯します。  
50Mbps モード時、上下2つのランプが点灯します。

## ⑤ WARNING ランプ

テープの残り時間が2分以下になったときや、バッテリーが消耗したとき、また、本機の動作異常を検出したときに、点灯あるいは点滅します。

## ⑥ LIGHT ボタン

ボタンを押す毎に、信号レベル表示窓とステータス表示窓の照明を ON/OFF します。

## ⑦ METER ボタン

信号レベル表示窓の表示内容を切り替えます。  
通常は音声レベルを表示していますが、METER ボタンを押すと、入力映像信号レベルに表示が切り替わります。  
さらに押すと、音声レベル表示に戻ります。  
(入力映像信号レベルを表示している場合でも、5秒後には、自動的に音声レベル表示に戻ります。)

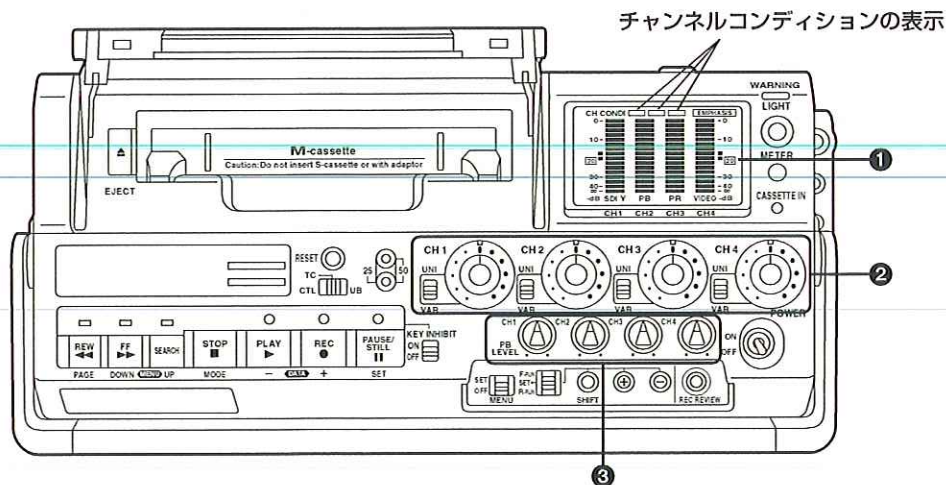
## ⑧ CASSETTE IN ランプ

カセットテープが挿入されているときに点灯します。また、スタンバイオフ (ハーフローディング) モードのときは、点滅します。



# 各部の名称と機能

## 3. 調整部



### ① 信号レベル表示窓

通常は音声レベルを表示していますが、METER ボタンを押すと、入力映像信号レベルに表示が切り替わります。

さらに METER ボタンを押すと、音声レベル表示に戻ります。

電源投入時は、自動的に音声レベル表示になります。

音声レベル表示の場合、CH CONDI (チャンネルコンディション) の3つのセグメントが、再生信号の状態を示します。

CH CONDI の点灯位置	再生信号の状態
0 または 1	再生信号は良好。
2	再生信号が多少劣化しているが、再生可能。
3	再生信号が劣化している。 頻繁に左のセグメントが点灯する場合は、ヘッドクリーニングの実施や内部点検が必要。

### ② 録音レベル調整つまみと UNI/VAR スイッチ

4つの音声チャンネル (CH1 ~ CH4) の録音レベルを、音声レベル表示を確認しながら、各つまみで調整します。

各つまみの録音レベルは、UNI/VAR スイッチにより、UNITY と VARIABLE の切り替えができます。

UNI : 入力信号のレベルのまま録音されます。

つまみでの調整はできません。

VAR : つまみでの調整レベルで録音されます。

### ③ PB LEVEL 調整つまみ

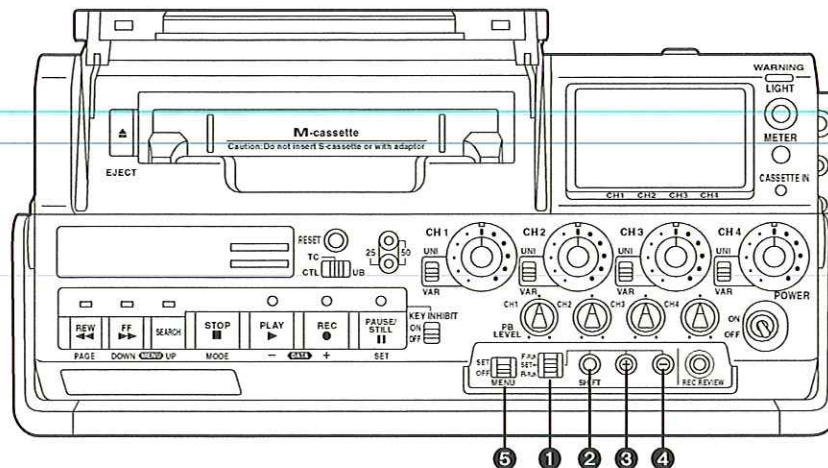
4つの音声チャンネル (CH1 ~ CH4) の再生出力レベルを、各つまみで調整します。

### <ノート>

25M モードを設定している場合は、音声の記録/再生が2チャンネル (CH1 と CH2) になります。

# 各部の名称と機能

## 4. タイムコード設定部



### ① TCG 切り替えスイッチ

内蔵タイムコードジェネレーターの歩進モードを設定します。

**F-RUN**：本機の操作に関係なく、連続してタイムコードを歩進させるときに使用します。タイムコードを実時刻に合わせたり、タイムコードを外部ロックさせるときなどこの位置にします。

**SET**：タイムコードやユーザズビットを設定するときこの位置にします。

**R-RUN**：記録中に限り、タイムコードを歩進させるときこの位置にします。つなぎ撮りをしたテープ上のタイムコードが、連続して記録されます。

### ② SHIFT ボタン

タイムコードやユーザズビットを設定するとき、設定する桁を点滅させます。

TCG 切り替えスイッチが「SET」の位置の場合に有効になります。

### ③ + ボタン

タイムコードやユーザズビットを設定するとき、設定する桁の数値を 1 ずつ増やします。

### ④ - ボタン

タイムコードやユーザズビットを設定するとき、設定する桁の数値を 1 ずつ減らします。

### ⑤ MENU スイッチ

オンスクリーンメニューで設定するとき SET にします。

通常の操作を行うときは、OFF にしてください。

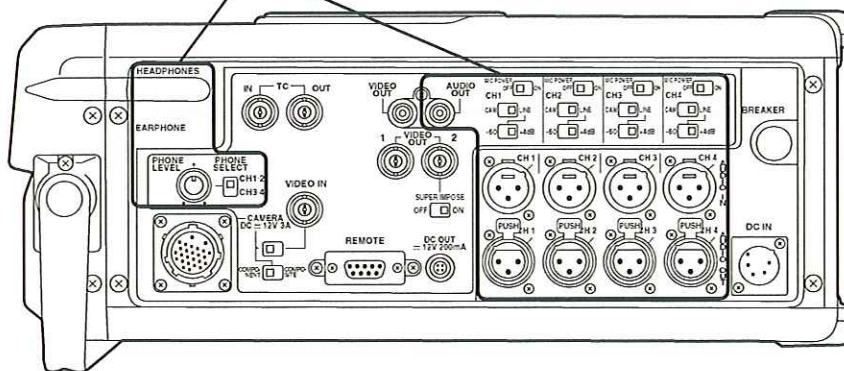
# 各部の名称と機能

## コネクターパネル

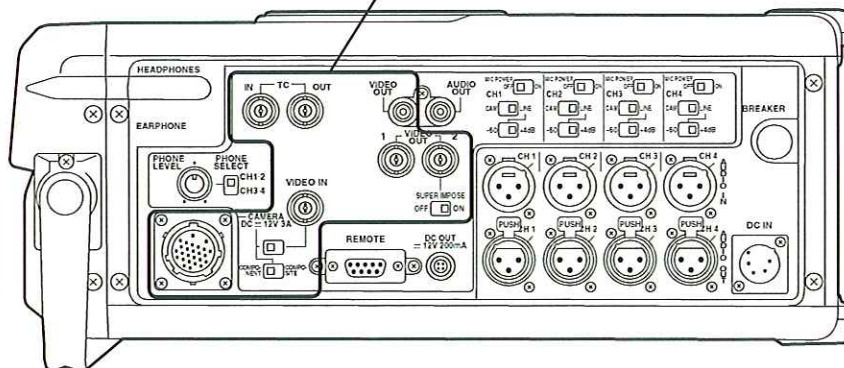
コネクターパネルは、下記の3つの部分で構成されています。

1. オーディオ部
2. ビデオ部
3. 電源部とその他

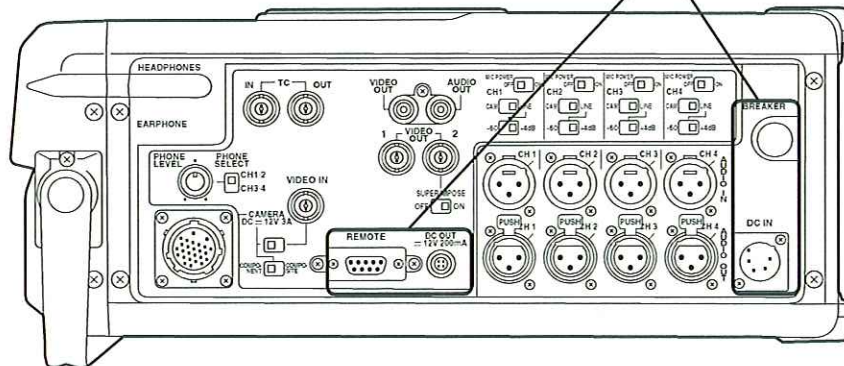
1. オーディオ部



2. ビデオ部

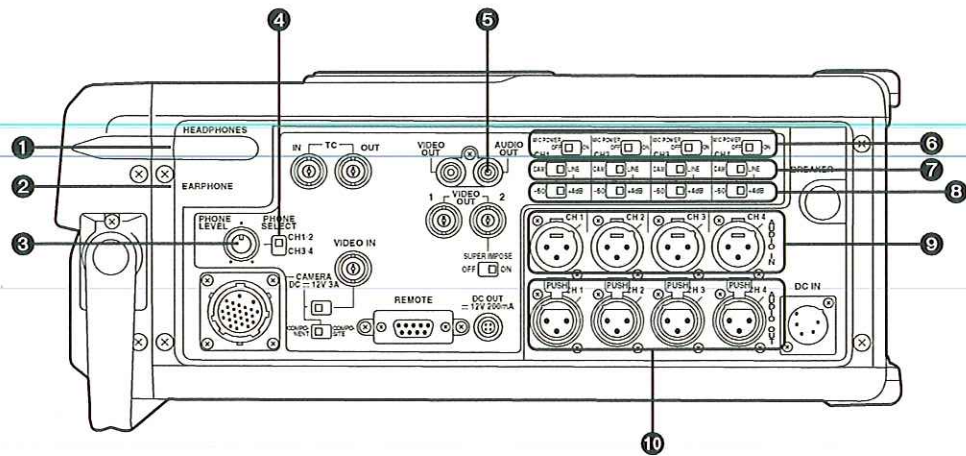


3. 電源部とその他



# 各部の名称と機能

## 1. オーディオ部



### ① HEADPHONES ジャック

ステレオヘッドホン（インピーダンス 8 Ω）を接続すると、記録/再生の音声や警告アラームをモニターできます。  
モニターする音声は、PHONE SELECT スイッチで設定します。

### ② EARPHONE ジャック

イヤホンやミニプラグのステレオヘッドホンを接続すると、記録/再生の音声や警告アラームをモニターできます。  
モニターする音声は、PHONE SELECT スイッチで設定します。

### ③ PHONE LEVEL 調整つまみ

HEADPHONES ジャックと EARPHONE ジャックの出力音声レベルを調整します。

### ④ PHONE SELECT スイッチ

HEADPHONES ジャックと EARPHONE ジャックでモニターする音声を設定します。  
CH 1/2 : CH1 と CH2 の音声  
CH 3/4 : CH3 と CH4 の音声

### ⑤ AUDIO OUT 端子 (PHONO)

モニター用の音声信号を出力します。  
セットアップメニュー No. 705 では、PLAY 時の音声出力を PCM 音声にするか CUE 音声にするかを選択できます。  
PCM 音声を選択した場合、セットアップメニュー No. 731 で、チャンネル出力を 6 種類選択できます。

### ⑥ MIC POWER スイッチ

ファントムマイク用電源 (+ 48V) を ON/OFF します。  
(内部スイッチで、+ 12V への切り替えができます。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。)

### ⑦ 音声入力切り替えスイッチ

各 4 つの音声チャンネル (CH1 ~ CH4) の、音声入力を個々に切り替えます。  
CAM : CAMERA 端子から入力される音声  
LINE : AUDIO IN 端子から入力される音声

### ⑧ 音声入力レベルスイッチ

AUDIO IN 端子から入力される音声のレベルに合わせて、- 60dBu と + 4dBu に切り替えます。  
なお、- 60dBu の位置にした場合、内部スイッチの切り替えで - 40dBu に設定変更することも可能です。  
(詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。)

### ⑨ AUDIO IN 端子 (XLR 3 ピン)

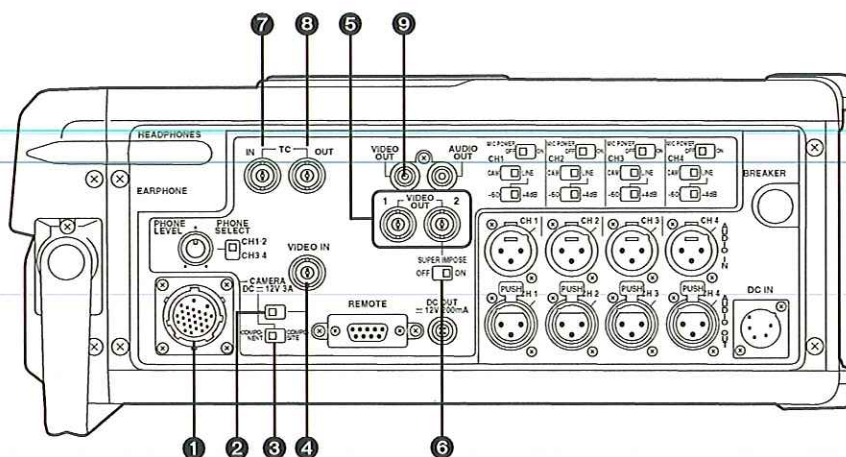
マイクや外部機器を接続し、最大 4 系統の音声信号が入力できます。

### ⑩ AUDIO OUT 端子 (XLR 3 ピン)

外部機器を接続し、最大 4 系統の音声信号を出力できます。

# 各部の名称と機能

## 2. ビデオ部



### ① CAMERA 端子 (26 ピン)

マルチ端子付きのカメラを接続します。映像信号・音声信号・制御信号など、各種の信号がカメラとの間でやり取りされます。また、カメラへの電源供給も本機から行われます。ビデオ入力切り替えスイッチをCAMERAの位置にすると、カメラの映像信号が、本機への入力映像信号になります。

### ② ビデオ入力切り替えスイッチ

入力映像信号を切り替えます。  
VIDEO IN：VIDEO IN 端子に接続されている機器からのコンジットビデオ信号  
CAMERA：CAMERA 端子に接続されているカメラからのコンポーネントビデオ信号または、コンジットビデオ信号

### ③ CAMERA 入力信号切り替えスイッチ

CAMERA 端子 ① からの入力映像信号を切り替えます。  
COMPONENT  
：カメラからのコンポーネントビデオ信号  
COMPOSITE  
：カメラからのコンジットビデオ信号

### ④ VIDEO IN 端子 (BNC)

コンジットビデオ信号を入力します。ビデオ入力切り替えスイッチをVIDEO INの位置にすると、VIDEO IN 端子に接続されている機器からの映像信号が、本機への入力映像信号になります。

#### <ノート>

本機が再生モードの場合、この端子へはスタンダード信号を入力してください。入力された信号に、再生出力信号が同期します。

### ⑤ VIDEO OUT 1/2 端子 (BNC)

コンジットビデオ信号を出力します。SUPER IMPOSE スイッチをONの位置にすると、VIDEO OUT 2 端子から出力される映像信号に、VTRの動作状態やタイムコードがスーパーインポーズされます。

### ⑥ SUPER IMPOSE スイッチ

ONにすると、VIDEO OUT 2 端子から出力される映像信号に、VTRの動作状態やタイムコードをスーパーインポーズします。

### ⑦ TC IN 端子 (BNC)

外部タイムコードを、テープ上に記録するための端子です。

### ⑧ TC OUT 端子 (BNC)

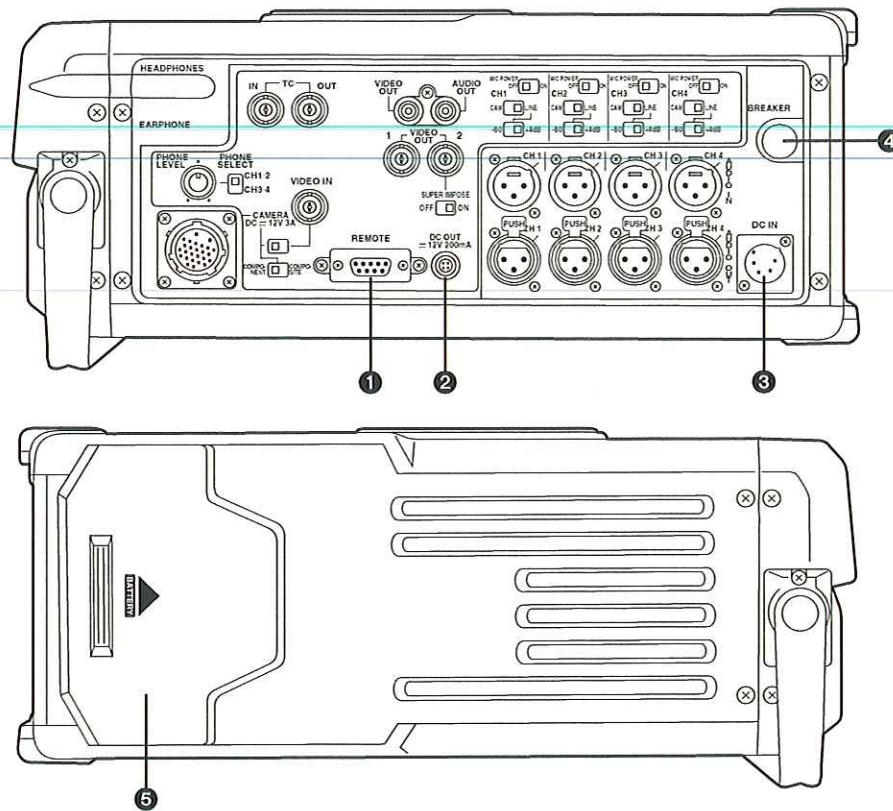
再生時は、再生タイムコードを出力します。記録時は、内部タイムコード・ジェネレーターの発生するタイムコードを出力します。

### ⑨ VIDEO OUT 端子 (PHONO)

モニター用のコンジットビデオ信号を出力します。

# 各部の名称と機能

## 3. 電源部とその他



### ① REMOTE 端子 (9ピン)

専用の外部リモートコントローラー (AJ-A95 : オプション) を接続して、外部から本機を操作することができます。

<ノート>

RS-422A インターフェースに準拠していますが、編集コマンド全てには対応していません。

特に、本機には、調相機能がありませんので、編集用の簡易ソース機として使用する場合、ソース機 (プレイヤー) 側の調相を OFF に設定して使用してください。

### ② DC OUT 端子

DC 12 V の出力端子です。

専用の外部リモートコントローラー (AJ-A95) に電源を供給します。

DC 電源ケーブルは、AJ-A95 に同梱されています。

### ③ DC IN 端子

DC 12 V 電源の入力端子です。

オプションの AC アダプター (AJ-B75) をご使用ください。

### ④ BREAKER ボタン

異常時に電源を遮断します。

電源を遮断すると同時に、BREAKER ボタンが飛び出します。

電源の接続や、機器の接続、バッテリーなどをよく確認した後、BREAKER ボタンを押し込んでください。異常がない場合は、電源が入ります。BREAKER ボタンを押し込んでも電源が入らない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

### ⑤ バッテリー収納部

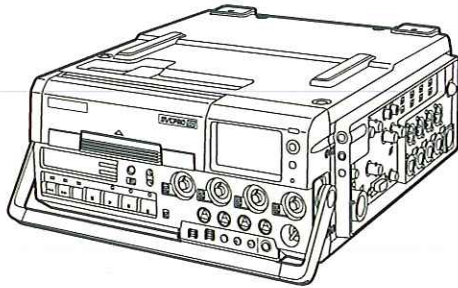
専用のバッテリーパック (AU-BP402 : オプション) を装着します。

# 準備

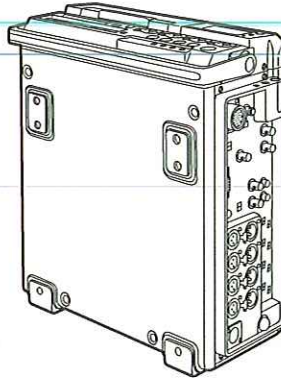
## <ノート>

本機は、必ず水平または、垂直にした状態で使用してください。

その他の状態では、正しく動作しない場合があります。



水平



垂直

## 電源の準備

### 1. ACアダプターを使用する場合

専用のACアダプター (AJ-B75 : オプション) をご使用ください。

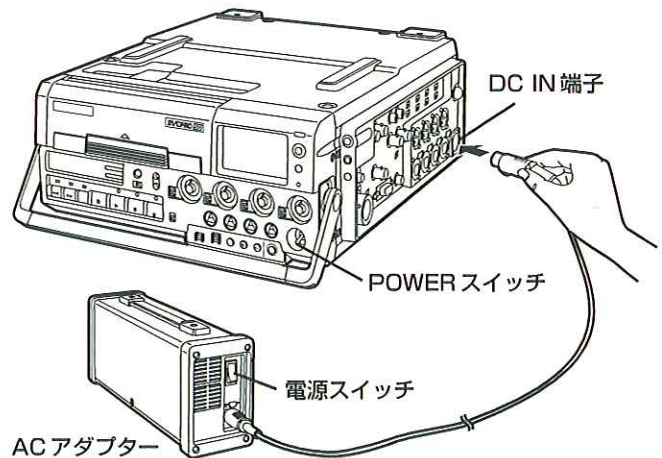
#### <ノート>

- 本機の電源をOFFにしてから行ってください。
- ACアダプターの電源コードは、最後に接続してください。

**1** 本機のDC IN端子に、ACアダプターのDCケーブルを接続します。

**2** ACアダプターの電源コードを接続し、ACアダプターの電源スイッチをONにします。

**3** 本機フロントパネルのPOWERスイッチをONにします。

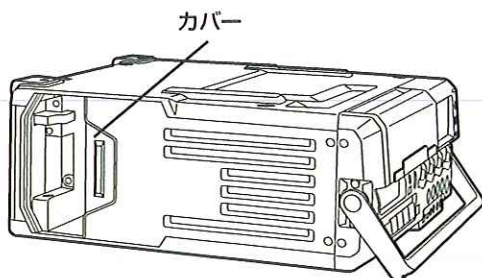


ACアダプター (AJ-B75)

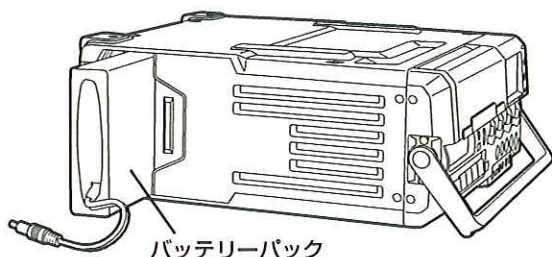
## 2. バッテリーパックを使用する場合

専用のバッテリーパック (AU-BP402 : オプション) をご使用ください。また、予備のバッテリーパックを1本用意されることをお勧めします。

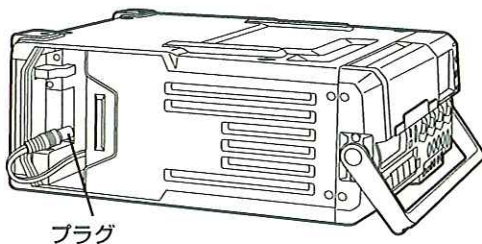
### 1 バッテリー収納部のカバーを開きます。



### 2 バッテリーパックを、奥までしっかりと挿入します。



### 3 プラグを差し込み、コードのたるみを収納部に納めます。



### 4 カバーを閉めます。

### 5 本機フロントパネルのPOWERスイッチをONにします。

### 6 バッテリーの残量を確認します。

ステータス表示窓にバッテリーの残量が表示されます。

#### バッテリー残量表示

バッテリー残量を、セグメントで表示します。

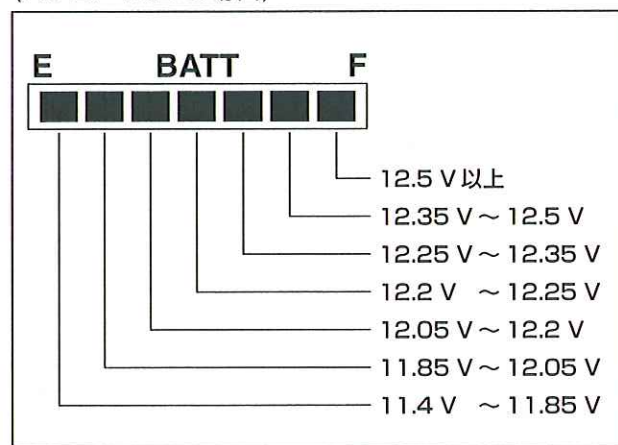
- セグメントが7個表示されている場合、フル充電された状態を示します。
- バッテリーが消耗するにつれて、セグメントが順番に消えていきます。
- E (Empty) 側のセグメント1個が点滅し、また、WARNINGランプも点滅して、警告アラームが断続的に鳴る場合は、バッテリー切れが間近に迫っていることを示します。
- セグメント7個が点滅し、WARNINGランプが点灯したままになり、警告アラームが連続して鳴る場合は、バッテリー切れを示します。

#### <ノート>

警告アラームの設定は、セットアップメニュー No. 900/901 で設定できます。

#### バッテリー電圧とセグメント表示

(AU-BP402の場合)





## カセットテープの準備

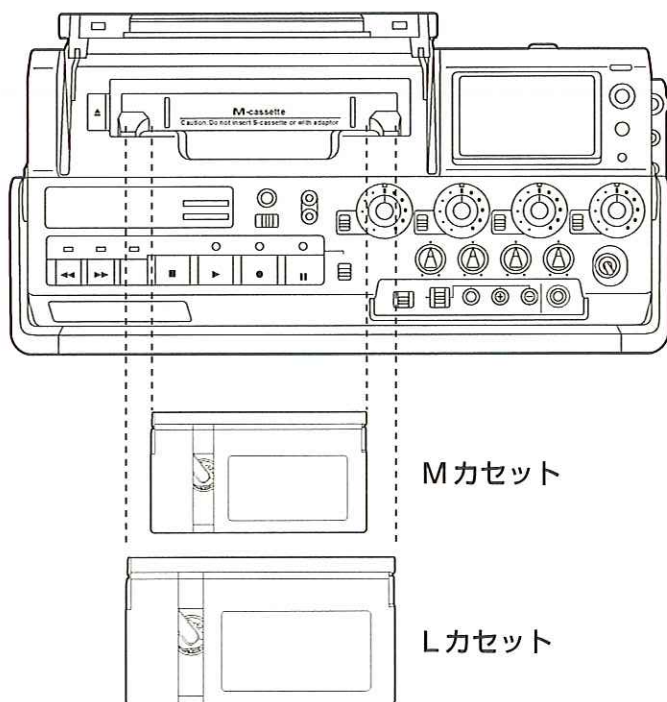
### 1. カセットテープについて

#### <ノート>

民生用DVテープ **DV/Mini DV** は使用できません。挿入しないでください。

挿入口のセンターにカセットをあわせ、軽く押ししてください。

カセットテープは、自動的にローディングされます。



### テープの種類と記録時間

#### Mカセット

- 50 Mbps モード

最大 33 分の記録・再生テープ

AJ-5P23MP、AJ-5P33MP

- 25 Mbps モード

最大 66 分の記録・再生テープ

AJ-P12MP、AJ-P24MP、AJ-P33MP、  
AJ-P46MP、AJ-P66MP

#### Lカセット

- 50 Mbps モード

最大 92 分の記録・再生テープ

AJ-5P63LP、AJ-5P92LP

- 25 Mbps モード

最大 184 分の記録・再生テープ

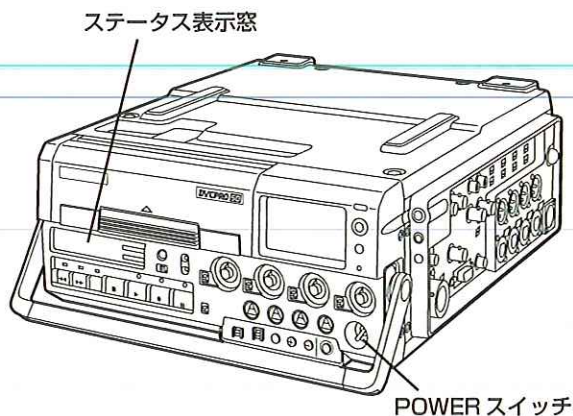
AJ-P34LP、AJ-P66LP、AJ-P94LP、  
AJ-P126LP、AJ-P184LP \*

\*AJ-P184LPにて、DVCPRO (25Mモード) で記録されたテープは、DVCPRO (25M) 長時間テープ対応VTRにてご使用ください。

# 準備

## 2. カセットテープの挿入方法

1 本機のPOWERスイッチをONにします。

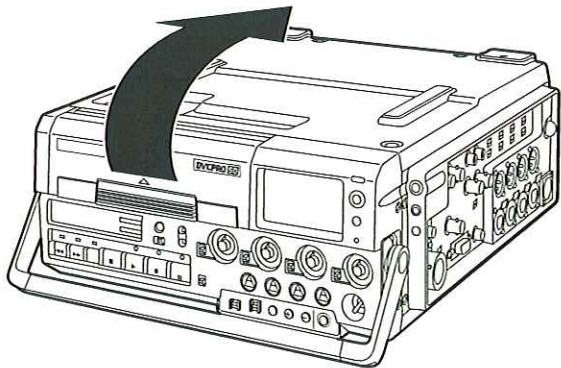


2 ステータス表示窓の「HUMID」が表示されていないことを確認してください。

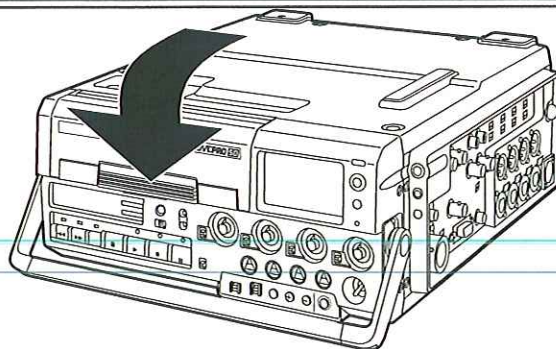
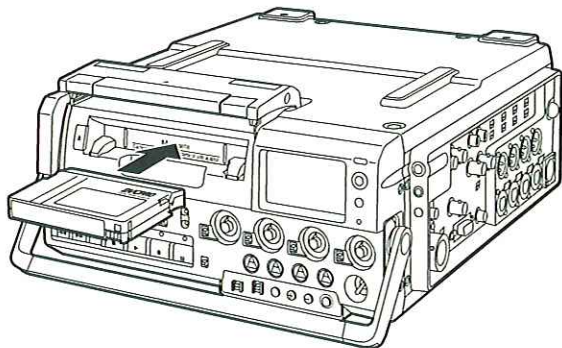
<ノート>

「HUMID」が表示されている場合、電源を入れたまま、「HUMID」表示が消えるまでお待ちください。

3 カセット挿入口のカバーを押し開けます。



4 カセットテープを挿入し、カセット挿入口のカバーを閉めます。



5 テープの残量を確認します。

ステータス表示窓にテープの残量が表示されます。

### テープ残量表示

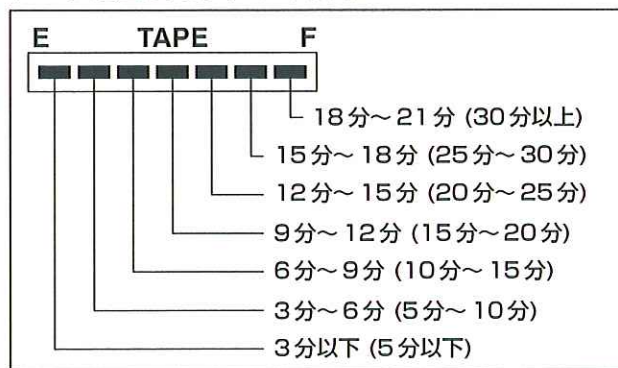
テープ残量時間を、セグメントで表示します。

- セグメントが7個表示されている場合、テープ残量が21分以上あることを示します。(セットアップメニューNo. 905で30分以上に変更可能)
  - E (Empty) 側のセグメントが1個表示されている場合は、残り時間が3分であることを示します。(セットアップメニューNo. 905で5分に変更可能)
  - E (Empty) 側のセグメント1個が点滅した場合は、残り時間が約2分であることを示します。(セットアップメニューNo. 904で3分に変更可能)
- 記録中の場合、WARNINGランプが点滅し、警告アラームが断続的に鳴ります。
- セグメント7個が点滅し、WARNINGランプが点灯したままになり、警告アラームが連続して鳴る場合は、テープを最後まで使用したことを示します。

<ノート>

- 警告アラームはPHONE端子から出力されます。
- 警告アラームの設定は、セットアップメニューNo. 902/903/904で設定できます。

### テープ残量とセグメント表示



# 準備

---

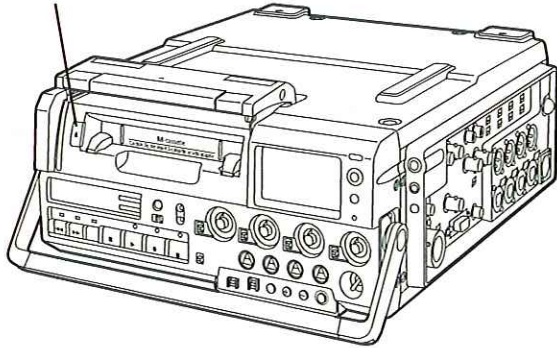
## 3. カセットテープの取り出し方法

1 本機の電源が入っていることを確認します。

2 カセット挿入口のカバーを押し開けます。

3 EJECT ボタンを押します。  
カセットテープが排出されます。

EJECT ボタン

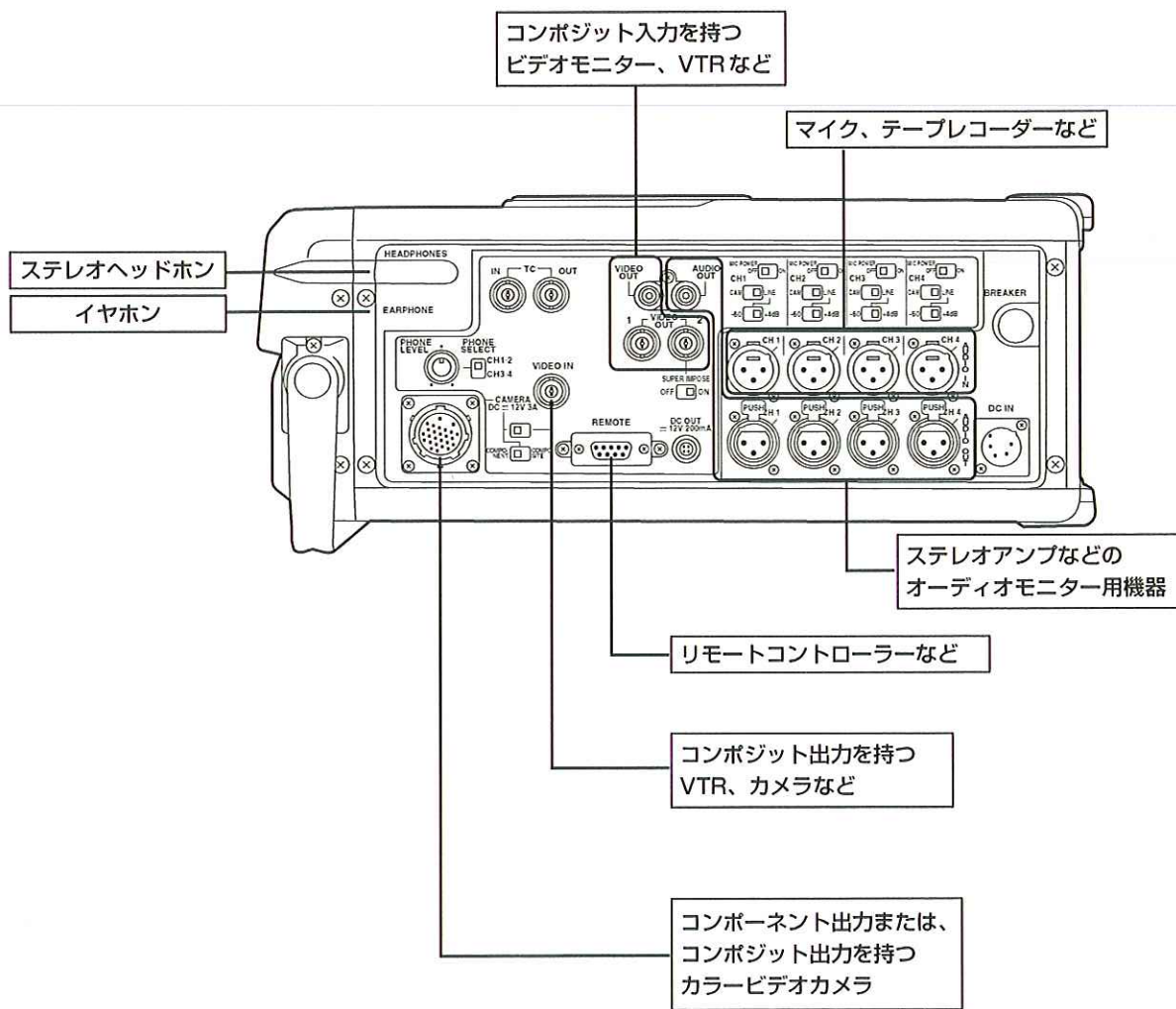


4 カセットテープを取り出し、カセット挿入口のカバーを閉めます。

## 記録の準備

### 1. 機器の接続

カメラ、VTR、ビデオモニターなど、各外部機器を接続します。



## 2. 映像入力の設定

### 映像入力信号の選択

本機に入力される映像信号には、下記の3種類があります。

ビデオ入力切り替えスイッチとカメラ入力切り替えスイッチで選択します。

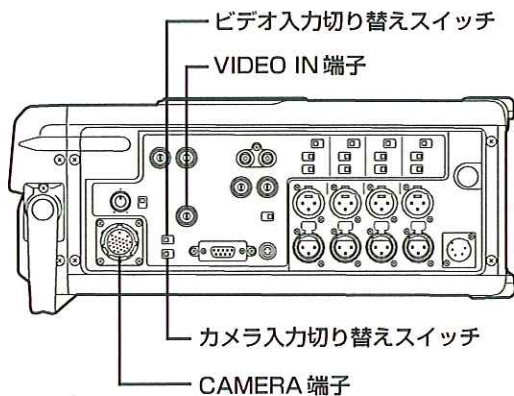
- VIDEO IN 端子に入力されるコンポジットビデオ信号を選択するときは、ビデオ入力切り替えスイッチを「VIDEO IN」の位置にします。

#### <ノート>

ノンスタンダード信号を入力した場合は、安定した記録ができない場合があります。ご注意ください。

- CAMERA 端子に入力される信号を選択するときは、ビデオ入力切り替えスイッチを「CAMERA」の位置にします。

また、カメラからの入力映像信号を、コンポーネント信号かコンポジット信号かを選択する場合は、カメラ入力切り替えスイッチで選択します。



#### <ノート>

カメラのコンポーネント信号は、ベータカムのコンポーネントレベルに設定しています。

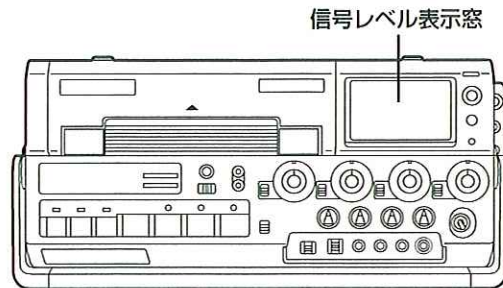
MIIレベルに設定する場合は、お買い上げの販売店にご相談のうえ、VIDEO JACK 基板（コネクターパネル内部）のSW1をMII側に設定してください。

### 映像入力レベルの表示方法

映像入力信号の有無は、信号レベル表示窓のレベルメーターで確認できます。

#### <ノート>

映像入力レベルの確認は、75% SMPTE カラーバー信号で行ってください。通常の映像信号では、レベル表示が正しく行えません。



- 1 本機のPOWERスイッチをONにし、記録が可能なカセットテープを挿入します。

信号レベル表示窓に、レベルメーターが表示されます。

- 2 METER ボタンを押します。

通常レベルメーターは、音声レベルを表示していますが、METER ボタンを押すと、入力映像信号レベルに表示が切り替わります。

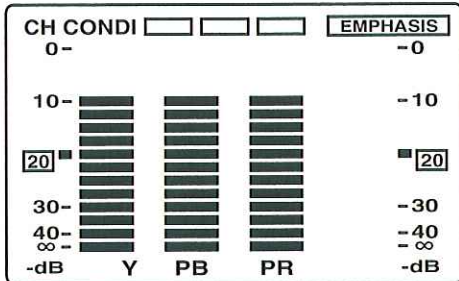
さらにMETER ボタンを押すと、音声レベル表示に戻ります。

(入力映像信号レベルを表示している場合でも、5秒後には、自動的に音声レベル表示に戻ります。)

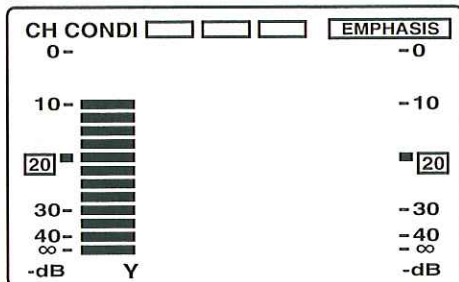
# 記 録

カメラのコンポーネント信号が入力されている場合  
左から順に Y、B-Y、R-Y の各信号レベルが表示され  
ます。

B-Y、R-Y のレベルは、75% SMPTE カラーバー信  
号を入力時に -10dB のメモリまで振れます。



カメラのコンポジット信号が入力されている場合  
ビデオ信号の Y レベルが表示されます。



VIDEO IN 端子に信号が入力されている場合  
ビデオ信号のレベルが表示されます。



## <ノート>

上記のレベル表示は、入力信号が 75% SMPTE カラーバー信号で、PB と PR のレベルが 0.7V<sub>P-P</sub> のときの表示です。

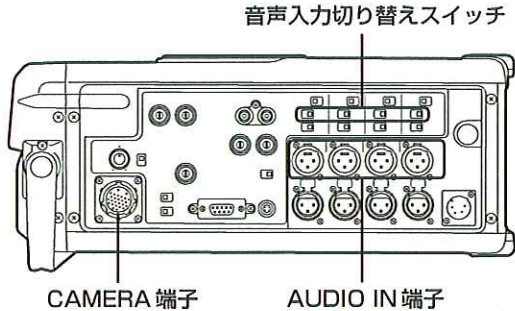
信号レベルが 6dB 程度ダウンした場合、-20dB の表示になります。

## 3. 音声入力の設定

### 音声入力信号の選択

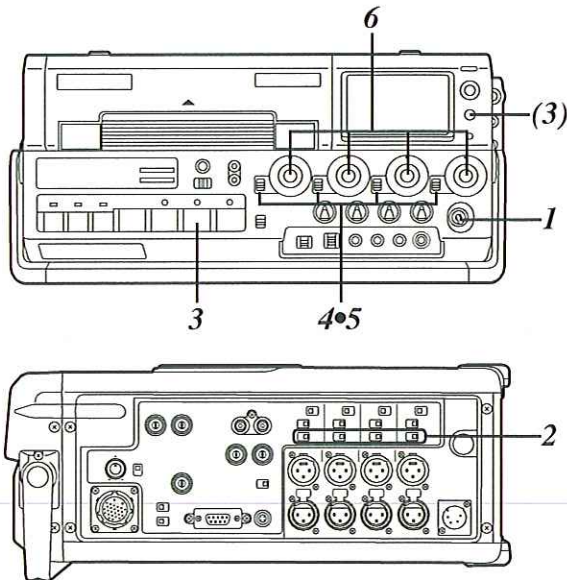
本機に入力される音声信号を音声入力切り替えスイッチで選択します。

- AUDIO IN 端子に入力される音声信号を選択するときは、「LINE」の位置にします。
- CAMERA 端子に入力される音声信号を選択するときは、「CAM」の位置にします。



### 録音レベルの調整

本機に入力される音声信号は、音声レベルを調整して録音することができます。



- 1 本機の POWER スイッチを ON にし、記録が可能なカセットテープを挿入します。  
信号レベル表示窓に、レベルメーターが表示されます。
- 2 音声入力レベルスイッチを入力レベルに応じて切り替えます。(−60dBu または、+4dBu)
- 3 調整する音声チャンネルの UNI/VAR スイッチを「UNI」の位置にします。  
音声入力レベルがそのまま表示されます。
- 4 調整する音声チャンネルの UNI/VAR スイッチを「VAR」の位置にします。
- 5 レベルメーターを確認しながら、録音レベル調整つまみで録音レベルを調整します。

### エンファシス機能を使う

入力信号にエンファシスを付加して記録することが、セットアップメニュー No. 704 の設定により可能です。

入力信号にエンファシスが付加されているときは、音声レベル表示に **EMPHASIS** が表示されます。

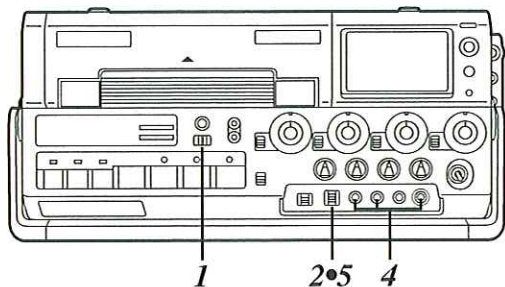
## 4. タイムデータの設定

### タイムコードの設定方法

#### <ノート>

ユーザズビットとタイムコードの両方を使う場合は、ユーザズビットを先に設定します。

タイムコードを先に設定すると、ユーザズビットを設定している間にタイムコードジェネレーターが停止するため、設定したタイムコードがずれてしまいます。タイムコードの設定可能範囲は、00 : 00 : 00 : 00 ~ 23 : 59 : 59 : 29 です。



**1** DISPLAY スイッチを「TC」の位置にします。

**2** TCG 切り替えスイッチを「SET」の位置にします。

**3** セットアップメニュー No. 510 DF MODE を「DF」または、「NDF」に設定します。

DF : ドロップフレームモードでタイムコードを歩進させるとき。

NDF : ノンドロップフレームモードでタイムコードを歩進させるとき。

**4** SHIFT ボタン、+/- ボタンでタイムコードを設定します。

#### SHIFT ボタン

: 設定する桁を点滅させます。  
押す毎に、点滅の桁が右へ移ります。

#### + ボタン

: 点滅している桁の数値を 1 ずつ増やします。

#### - ボタン

: 点滅している桁の数値を 1 ずつ減らします。

**5** TCG 切り替えスイッチを「F-RUN」または、「R-RUN」の位置にします。

F-RUN : タイムコードをフリーランで歩進させるとき。

R-RUN : タイムコードをレックランで歩進させるとき。

#### <ノート>

- R-RUN では、タイムコードの設定を行った後、1 回目の記録は、設定した値から記録が開始されますが、タイムコードの設定を行わなかった場合は、テープから読み取った値に連続した値で記録が開始されます。

- カセット挿入後や、STOP の後の記録で、タイムコードをテープから読み取った値に連続させないようにするには、セットアップメニュー No. 532 を PRESET に設定してください。

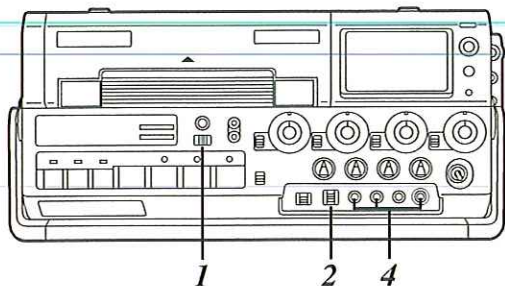
#### バッテリー交換時のタイムコードについて

バッテリー交換時にもバックアップ機構が働いて、タイムコードジェネレーターは長時間（約 1 年間）動作を続けます。



## ユーザーズビットの設定方法

ユーザーズビットを設定することにより、16進数8桁までのメモ（日付や時刻）などの情報をサブコードトラックに記録できます。



- 1 DISPLAYスイッチを「UB」の位置にします。
- 2 TCG切り替えスイッチを「SET」の位置にします。
- 3 セットアップメニューNo. 530 UB MODEを「USER」に設定します。
- 4 SHIFTボタン、+/-ボタンでユーザーズビットを設定します。

### SHIFTボタン

- ：設定する桁を点滅させます。
- 押す毎に、点滅の桁が右へ移ります。

### +ボタン

- ：点滅している桁の数値を1ずつ増やします。

### -ボタン

- ：点滅している桁の数値を1ずつ減らします。

- 16進数のA～Fは次のように表示されます。

16進数	A	B	C	D	E	F
表 示	<i>A</i>	<i>b</i>	<i>[</i>	<i>d</i>	<i>E</i>	<i>F</i>

### ユーザーズビットのメモリー機能について

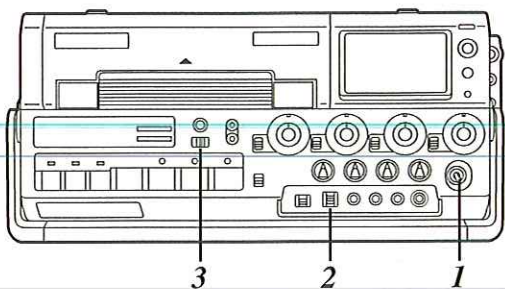
ユーザーズビットの設定内容は、自動的にメモリーされ、電源を切った後でも保持されます。

### <ノート>

UB MODEの設定で「TIME」あるいは「DATE」を選択したときは、セットアップメニューNo. 540 TIME/DATEで設定した日付や時刻が、ユーザーズビットに入ります。

- 「TIME」を選択したときは、時/分/秒がユーザーズビットに入ります。
- 「DATE」を選択したときは、年/月/日/時がユーザーズビットに入ります。

## 外部ロックさせる手順



- 1 POWERスイッチを「ON」にします。
- 2 TCG切り替えスイッチを「F-RUN」の位置にします。
- 3 DISPLAYスイッチを「TC」の位置にします。
- 4 タイムコードの規格を満たした位相関係にある、基準タイムコードとリファレンスビデオ信号を、TC IN 端子と VIDEO IN 端子へそれぞれ供給します。

2台以上のAJ-D92を接続してタイムコードをロックする場合  
各AJ-D92のTCG切り替えスイッチを「F-RUN」の位置にします。

## <ノート>

外部ロックの操作をすると、タイムコードは瞬時に外部のタイムコードにロックし、外部タイムコードの値と同じ値がカウンターに表示されます。タイムコードが安定するまでの数秒間は、記録モードにしないでください。

## 外部ロック時のユーザズビットの設定について

タイムコードの外部ロックでは、タイムデータのみが外部からのタイムコードのタイムデータにロックされます。

したがってユーザズビットは、各機ごとに個別に設定することができます。

ユーザズビットも、外部からのタイムコードのユーザズビットにロックさせるには、セットアップメニューNo. 530でEXTモードに設定してください。

## 外部ロックを解除するには

外部タイムコードの供給を止めてから、TCG切り替えスイッチを「R-RUN」の位置にします。

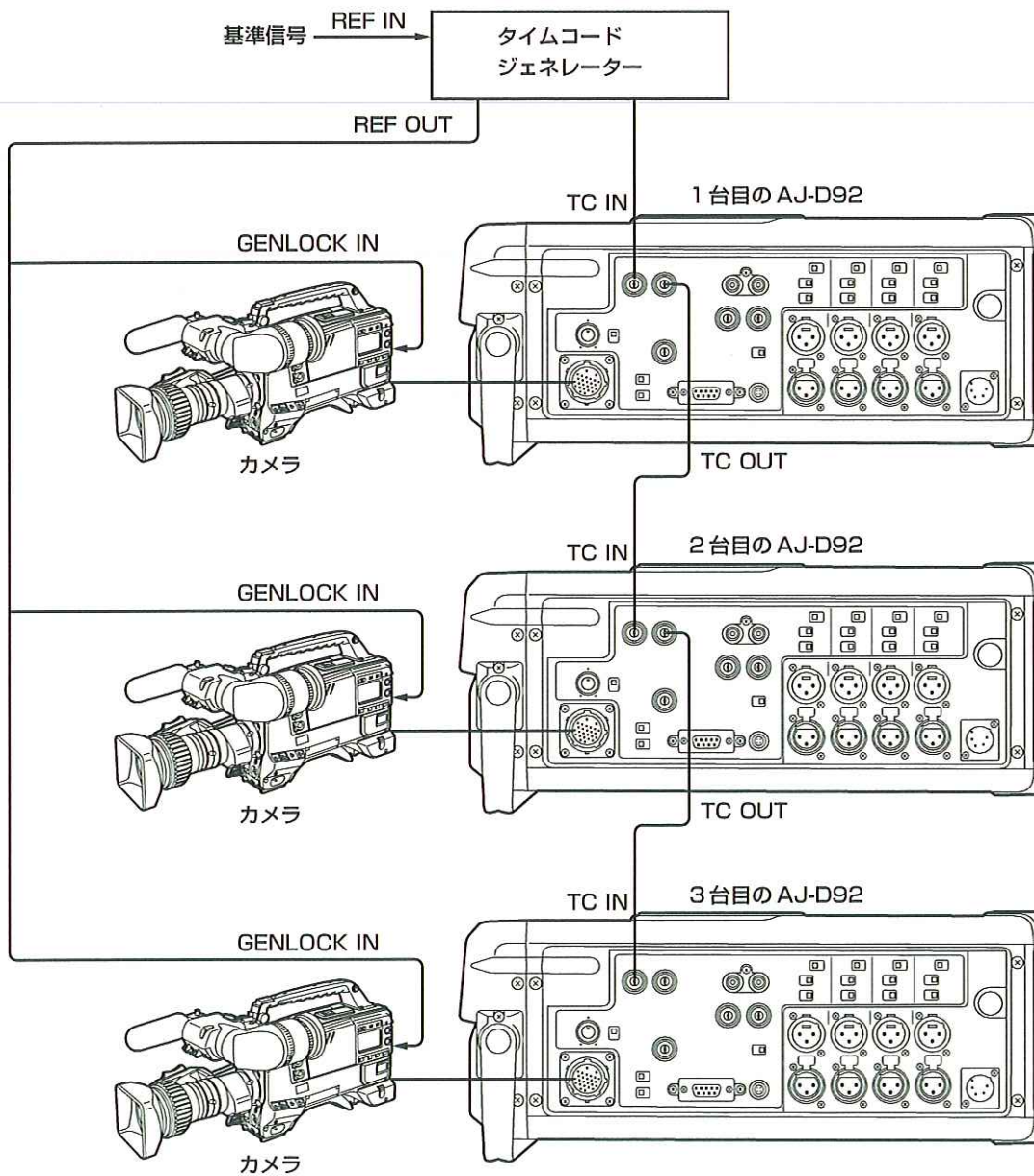
## 外部ロック中に、電源をバッテリーからACアダプターに切り替えるとき

タイムコードジェネレーターの電源の連続性を保つため、DC IN 端子にACアダプターを接続してから、バッテリーパックを外してください。バッテリーパックを先に外したときは、タイムコードの外部ロックの連続性は保証されません。

## タイムコードを外部ロックさせる

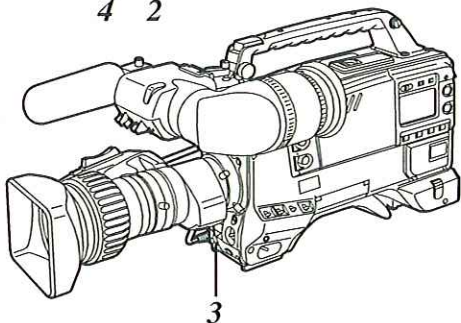
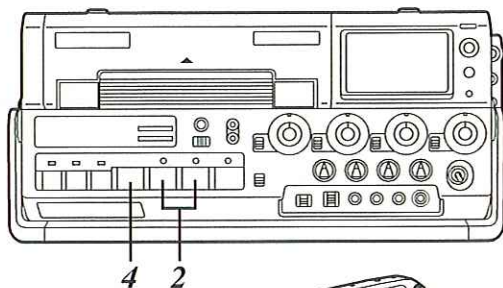
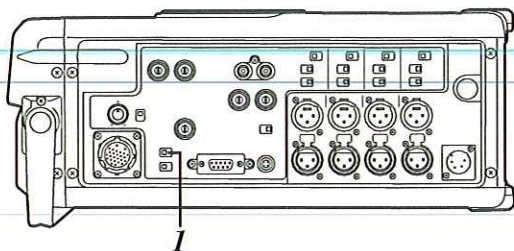
本機のタイムコードジェネレーターを、外部のタイムコードジェネレーターにロックさせることができます。

### 外部ロックさせる場合の接続例



## 記録の操作

### 1. CAMERA 端子での記録



**1** ビデオ入力切り替えスイッチを「CAMERA」の位置にします。

**2** REC ボタンとPLAY ボタンを同時に押します。  
本機がスタンバイモードになります。

<ノート>

カメラのVTRスタート/ストップボタンがスタートの状態の場合、直ちに記録を開始しますので、ストップの状態になっていることを確認してください。

**3** カメラのVTRスタート/ストップボタンを押して、記録を始めます。

ビューファインダー内のRECランプが点滅状態から点灯になると、記録が開始されます。

<ノート>

カメラ側でVTRスタート/ストップ操作を行う場合、つなぎ撮りモードになります。  
(セットアップメニューNo. 110で、つなぎ撮りモードの変更可能)

**4** 記録を終了する場合は、本機のSTOPボタンを押します。

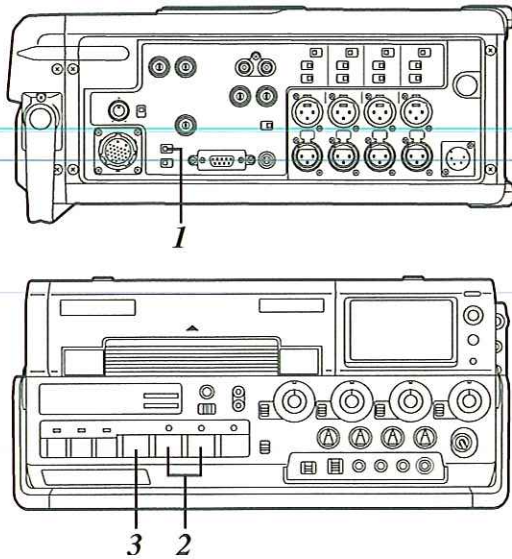
<ノート>

- CAMERA端子にCAMERA入力信号切り替えスイッチで選択した信号(コンポーネントビデオ信号または、コンポジットビデオ信号)が入力されない場合、アンマッチ検出回路が働き、REC PAUSE状態になり、記録は開始されません。
- 記録中に信号が途切れた場合にも、検出回路が働き、REC PAUSE状態になります。  
信号が復帰すると、自動的に記録を開始します。

上記のように検出回路が働き、REC PAUSE状態になると、ステータス表示窓にエラーコード「E-A0」とタイムデータとが交互に表示します。

ただし、セットアップメニューNo. 130 NO VIDEO RECを「ON」に設定している場合は、記録が継続されます。  
この場合、WARNINGランプと警告アラームで入力信号の異常を知らせます。

## 2. VIDEO IN 端子での記録



**1** ビデオ入力切り替えスイッチを「VIDEO IN」の位置にします。

**2** REC ボタンと PLAY ボタンを同時に押します。  
記録が開始されます。

**3** 記録を終了する場合は、本機の STOP ボタンを押します。

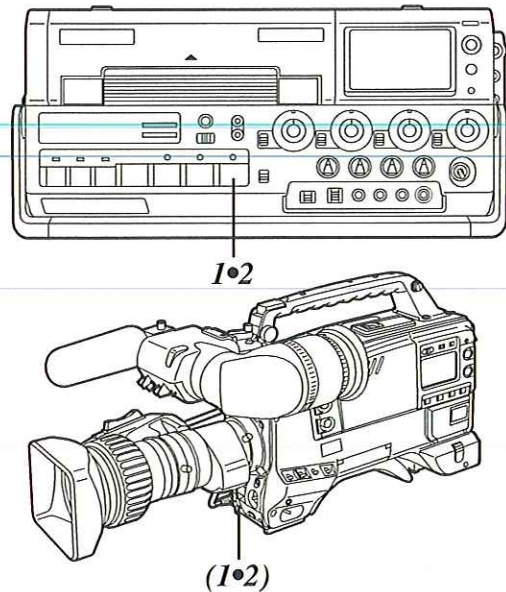
### <ノート>

- VIDEO IN 端子に映像信号が入力されない場合、アンマッチ検出回路が働き、REC PAUSE 状態になり、記録は開始されません。
- 記録中に信号が途切れた場合にも、検出回路が働き、REC PAUSE 状態になります。  
信号が復帰すると、自動的に記録を開始します。  
(セットアップメニュー No. 110 で、つなぎ撮りモードの変更可能)

上記のように検出回路が働き、REC PAUSE 状態になると、ステータス表示窓にエラーコード「E-A0」とタイムデータとが交互に表示します。

ただし、セットアップメニュー No. 130 NO VIDEO REC を「ON」に設定している場合は、記録が継続されます。  
この場合、WARNING ランプと警告アラームで入力信号の異常を知らせます。

## 3. 記録中に一時停止をする場合



**1** 本機の PAUSE/STILL ボタンまたは、カメラの VTR スタート/ストップボタンを押します。  
REC PAUSE 状態になり、PAUSE/STILL ランプが点滅します。

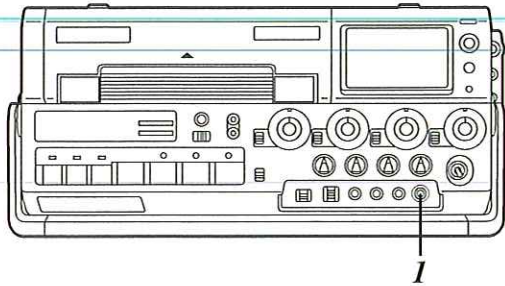
**2** 記録を終了する場合は、本機の PAUSE/STILL ボタンまたは、カメラの VTR スタート/ストップボタンを押します。

### <ノート>

- カメラの VTR スタート/ストップボタンにより記録が開始された場合は、本機の PAUSE/STILL ボタンで一時停止はできません
- REC PAUSE 状態が続くと、本機は、シリンダーヘッドとテープ保護のために、2分毎に REV 方向へ数フレームテープを送ります。  
REC PAUSE 状態が 30 分続くと、テープをアンロードし、スタンバイオフ (ハーフローディング) モードになり、CASSETTE IN ランプが点滅します。

## 4. REC REVIEW 機能

記録終了直前部分を再生し、正常に記録されているか確認できる機能です。



**1** REC PAUSE 中に REC REVIEW ボタンを押します。

REC REVIEW ボタンを押している間、約 1 倍速でテープが巻き戻されます。

巻き戻し量は、最小約 2 秒、最大約 10 秒です。

REC REVIEW ボタンを離すと、離れた所から REC PAUSE 位置まで自動的に再生が始まり、REC PAUSE 状態になります。

<ノート>

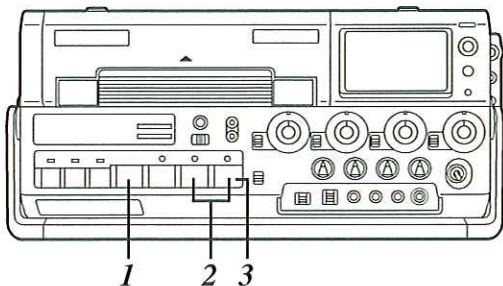
REC REVIEW 動作中に一時停止の解除操作を行った場合、REC を受け付けますが、つなぎ撮り点まで戻ってから記録を始めます。

## 5. オートバック機能

つなぎ記録を行うために、REC PAUSE 後、自動的に約 1 秒巻き戻して停止します。

記録を再開すると助走し、完全にオントラックした後、記録を再開しますので、乱れの無い連続した記録が行えます。

再生状態で頭出しを行った後、つなぎ撮り記録を行うとき



**1** 再生状態で、映像の切れ目を探し、1～2 秒以内に STOP ボタンを押します。

**2** REC ボタンと PAUSE/STILL ボタンを同時に押します。

映像の切れ目まで戻った後、オートバックし、REC PAUSE 状態になります。

**3** PAUSE/STILL ボタンを押し、記録を開始します。記録を開始すると助走して、つなぎ記録を行うことができます。

<ノート>

記録モードへの移行を早くするために、セットアップメニュー No. 105 を REC に設定することをお勧めします。

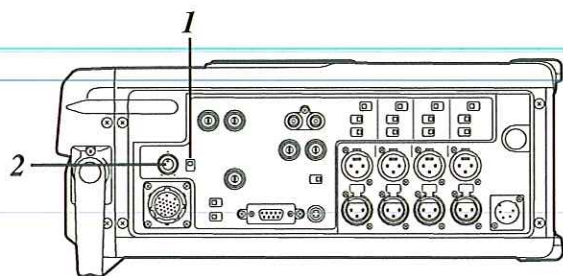
## 6. 記録誤動作の防止

- 記録中、STOP と PAUSE/STILL 以外の操作ボタンを押しても、本機は動作しません。(記録中に他のモードへの移行を防止)
- KEY INHIBIT スイッチを「ON」にすると、セットアップメニュー No. 000 で設定した以外の操作ボタンは、操作できなくなります。初期設定では、STOP と EJECT 以外の操作ボタンは、操作できません。セットアップメニュー No. 000 を「ENA」にした場合は、全ての操作ボタンが有効になります。

# 再生

## 再生の準備

### 1. モニターする音声の選択



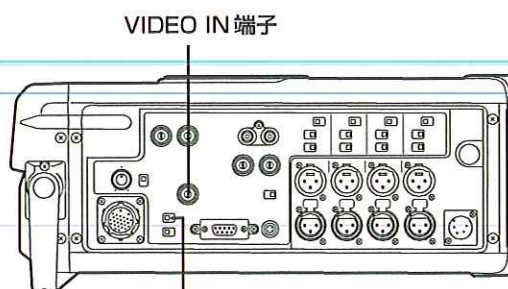
**1** PHONE SELECT スイッチで、HEADPHONES ジャックと EARPHONE ジャックで再生時にモニターする音声を設定します。

CH 1/2 : CH1 と CH2 の音声

CH 3/4 : CH3 と CH4 の音声

**2** PHONE LEVEL 調整つまみで、出力音声レベルを調整します。

### 2. 外部信号に同期した再生



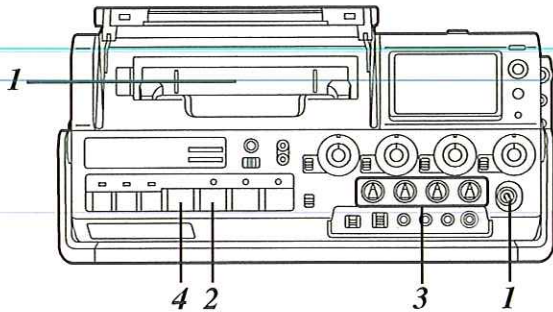
同期させる外部信号を VIDEO IN 端子に接続し、ビデオ入力切り替えスイッチを「VIDEO IN」の位置にすると、VIDEO IN 端子に接続された信号に同期して再生を行います。

#### <ノート>

- VIDEO IN 端子の信号を、再生中に抜き差しすると、再生画が乱れることがあります。
- 再生時の基準信号には、RS-170A に準拠した信号を使用されることをお勧めします。

## 再生の操作

### 1. 通常速度での再生と静止画再生



- 1 本機のPOWERスイッチをONにし、記録済みのカセットテープを挿入します。
- 2 PLAYボタンを押します。  
記録されている映像と音声再生されます。
- 3 PB LEVEL調整つまみで、音声の再生出力レベルを調整します。
- 4 再生を終了する場合は、本機のSTOPボタンを押します。

#### 再生中に一時停止をする場合

再生中に、PAUSE/STILLボタンを押します。PAUSE/STILLランプが点滅し、モニターの画像は静止画になり、PLAY PAUSE状態になります。再度PAUSE/STILLボタンを押すと、再生を再開します。PLAY PAUSE状態が2分続くと、本機はシリンダーヘッドとテープ保護のために、テープを数フレームテープ送りをした後、再びSTILL状態になります。STILL状態が30分以上経過すると、テープ保護のために自動的にスタンバイオフ（ハーフローディング）モードになります。

#### <ノート>

- PLAY PAUSE状態の保持時間は、セットアップメニューNo. 400で設定できます。セットアップメニューNo. 401をHALFに設定すると、テープをアンロードし、スタンバイオフ（ハーフローディング）モードになります。
- 再生中にPAUSE/STILLボタンを押したときの静止画には、ノイズが出る場合があります。
- セットアップメニューNo. 105をPBに設定することで、STOPモード時に静止画を出すことができます。本機を再生機として使用する場合は、セットアップメニューNo. 105をPBに設定することで、再生画の立ち上がりを早くすることができます。また、編集時のソース機として使用する場合も、セットアップメニューNo. 105をPBに設定することをお勧めします。RECに設定した場合、調相に時間がかかる場合があります。



## 2. 早送り再生/巻き戻し再生

サーチモード (サーチスチル/FWD サーチ/REV サーチ/FWD サーチスチル/REV サーチスチル) 中に FF ボタンまたは REW ボタンを押すと、セットアップメニュー No. 100 で設定したスピードで、早送り再生または巻き戻し再生します。

また、FF モード中または REW モード中に SEARCH ボタンを押すと、セットアップメニュー No. 100 で設定したスピードまで減速し、早送り再生または巻き戻し再生します。

早送り再生中または巻き戻し再生中に PAUSE/STILL ボタンを押すと、一時停止します。再度押すと、早送り再生または巻き戻し再生を再開します。

VTRの動作状態	操作するボタン	VTR動作の移行
PLAYまたはSTOP	SEARCH	サーチスチル
	FFまたはREW	FFまたはREW
FF	PLAYまたはSTOP	PLAYまたはSTOP
	SEARCH	FWD サーチ (早送り再生)
REW	PLAYまたはSTOP	PLAYまたはSTOP
	SEARCH	REV サーチ (巻き戻し再生)
サーチスチル	PLAYまたはSTOP	PLAYまたはSTOP
	FF	FWD サーチ (早送り再生)
	REW	REV サーチ (巻き戻し再生)
FWD サーチ (早送り再生)	SEARCH	FF
	REW	REV サーチ (巻き戻し再生)
	PAUSE/STILL	FWD サーチスチル
REV サーチ (巻き戻し再生)	SEARCH	REW
	FF	FWD サーチ (早送り再生)
	PAUSE/STILL	REV サーチスチル
FWD サーチスチル	PAUSE/STILL または SEARCH または FF	FWD サーチ (早送り再生)
	REW	REV サーチ (巻き戻し再生)
REV サーチスチル	PAUSE/STILL または SEARCH または REW	REV サーチ (巻き戻し再生)
	FF	FWD サーチ (早送り再生)
任意の状態	PLAY	PLAY
	STOP	STOP

## 3. リニア 0.3 倍速再生

静止画再生 (PLAY PAUSE) 中に SEARCH ボタンを押すと、スロースチルモードになります。

この状態で、FF ボタンまたは REW ボタンを押すと、リニア 0.3 倍速再生をします。

リニア 0.3 倍速再生中に PAUSE/STILL ボタンを押すと、一時停止します。

再度 PAUSE/STILL ボタンを押すと、リニア 0.3 倍速再生を再開します。

### <ノート>

リニア 0.3 倍速再生中は、ノイズが現れます。

## 4. 可変速再生 (AJ-A95 接続時)

REMOTE 端子に AJ-A95 (オプション) を接続すると、AJ-A95 のサーチダイヤル操作により、可変速再生することができます。

### <ノート>

- 1 倍速以外の再生速度では、画面にノイズが現れます。
- 可変速再生時は、アナログ CUE トラックに記録されている音声を再生します。

VTR の動作状態	操作するボタン	VTR 動作の移行
PLAY	PAUSE/STILL	PLAY PAUSE
PLAY PAUSE	PAUSE/STILL または PLAY	PLAY
	SEARCH	スロースチル
スロースチル	PLAY	PLAY
	FF	FWD スロー
	REW	REV スロー
FWD スロー	REW	REV スロー
	SEARCH または PAUSE/STILL	FWD スロースチル
REV スロー	FF	FWD スロー
	SEARCH または PAUSE/STILL	REV スロースチル
FWD スロースチル	PAUSE/STILL または SEARCH または FF	FWD スロー
	REW	REV スロー
REV スロースチル	PAUSE/STILL または SEARCH または REW	REV スロー
	FF	FWD スロー
任意の状態	PLAY	PLAY
	STOP	STOP
任意の状態	STOP → FF	FF
	STOP → REW	REW

## 5. タイムデータの読み取りと表示

テープ再生中、内蔵タイムコードリーダーにより、記録されているタイムコードやユーザズビットを読み取ります。

読み取ったタイムデータを、ステータス表示窓やモニター画面に表示することができます。

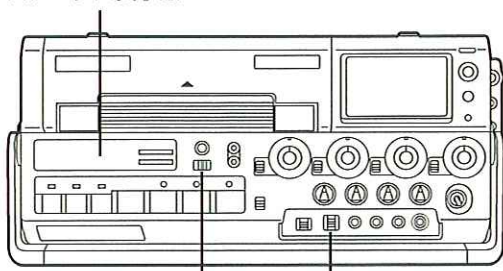
### ステータス表示窓にタイムデータを表示する

TCG切り替えスイッチとDISPLAYスイッチの位置により、表示するタイムデータを切り替えます。

タイムデータの表示は、TCG切り替えスイッチが最優先されて表示されます。

次にDISPLAYスイッチの設定により表示内容が決定されます。

ステータス表示窓



TCG切り替えスイッチ

DISPLAYスイッチ

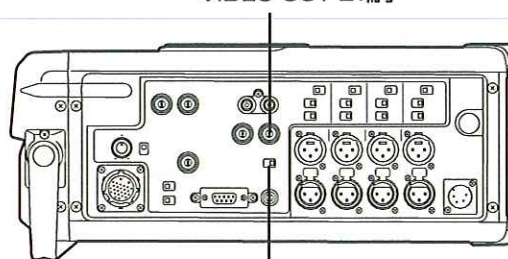
TCG切り替えスイッチの位置	DISPLAYスイッチの位置	表示内容
SET	TCまたは、CTL	タイムコード
	UB	ユーザズビット
F-RUN または R-RUN	CTL	CTL
	TC	タイムコード
	UB	ユーザズビット

### モニター画面にタイムデータを表示する

ステータス表示窓にタイムデータが表示されているときに、モニターの入力端子をVIDEO OUT 2端子に接続し、SUPER IMPOSEスイッチを「ON」にします。

モニター画面にタイムデータが表示されます。

VIDEO OUT 2端子

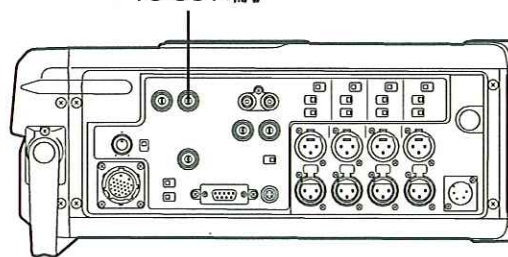


SUPERIMPOSEスイッチ

### TC OUT 端子から再生タイムコードを出力する

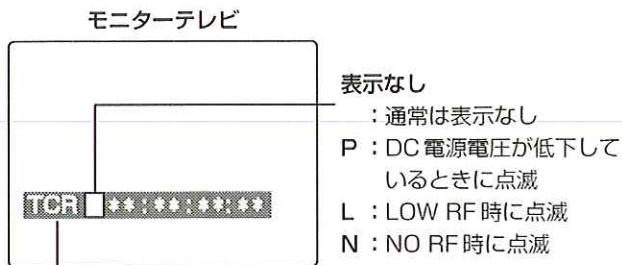
本機が再生状態のときに、再生タイムコードを出力します。

TC OUT 端子



# スーパーインポーズ画面

モニターテレビとVIDEO OUT 2端子を接続している場合は、モニターテレビにコントロール信号やタイムコードなどが略称文字で表示されます。  
また、SUPER IMPOSEスイッチで、表示をON/OFFする切り替えができます。



## 省略文字

- CTL (コントロール信号)
- TCG (タイムコードジェネレータの値)
- TCR (タイムコードの再生値)
- UBG (ユーザービットジェネレータの値)
- UBR (ユーザービットの再生値)

## <ノート>

- ドロップフレームタイムコードを読んでいるときは、秒とフレームの間のコロンがピリオドに変わります。  
ステータス表示窓にも同様のタイムコードが表示され、動作状態表示のDFが表示されます。
- タイムコード信号が欠如したときには、CTL信号で自動的に補います。

表示は、以下のようになります。

T \* R    00 : 07 : 04 : 24

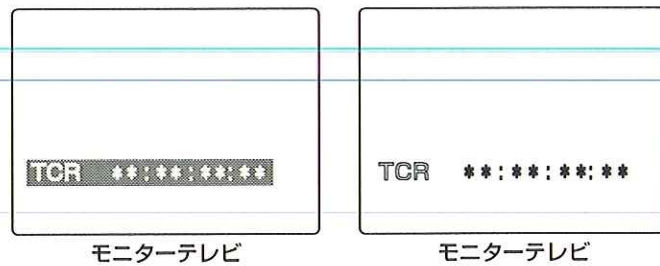
ドロップフレームのときは、秒とフレームの間のコロンが「.」になります。

タイムコード信号が欠如したとき、\*表示になります。

(スーパーインポーズのみ)

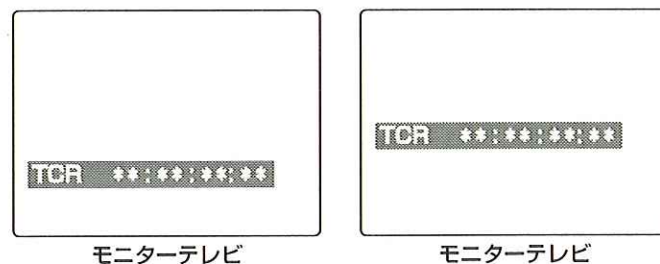
## 表示文字

スーパーインポーズの表示文字は、セットアップメニューNo. 006「CHARA TYPE」の設定で、文字の背景を変えることができます。(51ページ参照)



## 表示位置

スーパーインポーズの表示位置は、セットアップメニューNo. 004「CHARA H-POS」とNo. 005「CHARA V-POS」で変更することができます。(51ページ参照)



## <ノート>

PAGEボタンとDATA+ボタンまたは、DATA-ボタンを押すと、押している間一時的にカウンター表示となり、設定を確認することができます。  
PAGEボタンを押している間も、DATA+ボタン、DATA-ボタンにより、実際の状態を確認しながら設定することもできます。

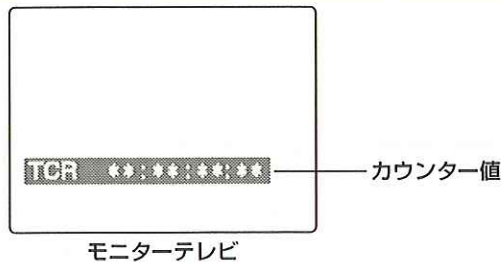
# スーパーインポーズ画面

## 動作モード

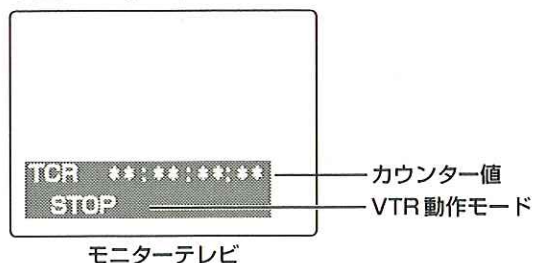
セットアップメニュー No. 003 [DISPLAY SEL] で表示する内容を選択できます。(51 ページ参照)

- [TIME] : カウンター値
- [T&STA] : カウンター値、VTR 動作モード
- [T&R] : カウンター値、テープ残量
- [T&S&R] : カウンター値、VTR 動作モード、テープ残量

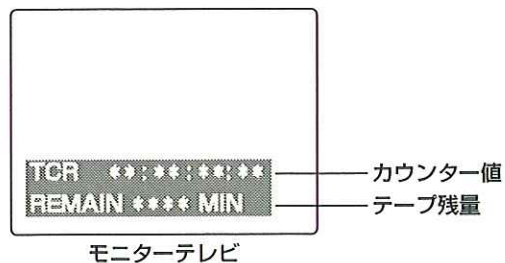
## TIME モード



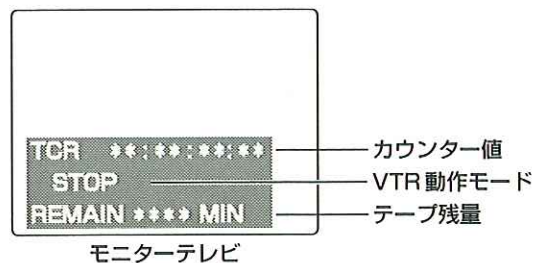
## T&STA モード



## T&R モード



## T&S&R モード



## <ノート>

- テープの始端、終端を検知したとき、VTR 動作モード時は、行の先頭に [BOT (beginning of tape)] [EOT (end of tape)] を表示します。

表示例:

### EOT STOP

(テープ終端でSTOP 状態)

### BOT STANDBY OFF

(テープ始端でスタンバイ状態)

- T&S&R モードのとき、3 行目 (テープ残量の行) に、下記のエラー表示を行います。

### [NO RF]

: テープのブランク部分を検出したとき。  
このとき、ステータス表示窓にエラーコードの「E-09」と警告表示の「RF」が表示されます。

### [SERVO NOT LOCKED]

: サーボロックしていないとき。  
このとき、ステータス表示窓にエラーコードの「E-00」と警告表示の「SERVO」が表示されます。

### [LOW RF]

: ヘッド出力がないとき。  
このとき、ステータス表示窓にエラーコードの「E-01」と警告表示の「RF」が表示されます。

### [HIGH ERROR RATE]

: エラーレートが悪いとき。(チャンネルコンディションのインジケータが3 個点灯しているとき)  
このとき、ステータス表示窓にエラーコードの「E-02」と警告表示の「RF」が表示されます。

# セットアップ (初期設定)

本機の主な設定は、本機に接続されたビデオモニターに表示される、オンスクリーンメニューで設定・確認することができます。

また、フロントパネルのステータス表示窓に表示される、項目番号と設定番号で設定・確認することもできます。

さらに、ユーザー設定メモリーを2セット用意していますので、あらかじめ好みの設定をメモリーして使用することが可能です。

## オンスクリーンメニューでの設定方法

### 1 MENUスイッチをONの位置にします。

本機はメニュー設定モードになり、ビデオモニターにメニュー画面が表示されます。

SETUP-MENU	MAIN
	NO.000
* 000 BASIC	
100 OPERATION	
200 INTERFACE	
400 TAPE PROTECT	
500 TIME CODE	
600 VIDEO	
700 AUDIO	
900 WARNING&ALARM	
END	

メニュー設定モード時は、操作ボタンの“REW, FF, SEARCH, STOP, PLAY, REC, PAUSE/STILL”は、それぞれ“PAGE, MENU-DOWN, MENU-UP, MODE, DATA -, DATA +, SET”として動作します。

### 2 MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押し、カーソル (\*) を変更したいメニューに移動します。

### 3 MODE ボタンを押し、各項目の設定を行います。メニュー画面に戻るときは、PAGE ボタンを押しながらMODE ボタンを押します。

### 4 MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押し、カーソル (\*) を変更したい項目に移動します。

また、PAGE ボタンを押しながらMENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押すと、ページをUP/DOWN することができます。

### 5 DATA + ボタンまたは、DATA - ボタンを押し、設定値を変更します。

### 6 SET ボタンを押し、設定値を確定します。

複数の項目を変更する場合は、4・5・6 の操作を繰り返し行います。

<ノート>

MODE ボタンを押すことにより、設定値をキャンセルすることができます。

設定値を確定せずに他の項目を変更する場合は、MODE ボタンを押し、その後4・5・6 の操作を行ってください。

### 7 MENUスイッチをOFFの位置にします。メニュー設定が終了します。

# セットアップ (初期設定)

## TIME/DATE の設定方法

**1** メニュー設定モードにし、カーソル (\*) を No. 540 に移動します。

**2** MODE ボタンを押し、TIME/DATE 設定画面にカーソルを移動します。  
メニュー画面に戻るときは、PAGE ボタンを押しながら MODE ボタンを押します。

**3** 日付、時刻を設定します。

**4** カーソルを No. 05 移動し、SET ボタンを押します。  
設定を確認する画面が表示されます。

```
TIME/DATE SET OK?  
* NO  
  YES
```

**5** MENU-UP ボタンを押し、カーソルを YES の位置にして、SET ボタンを押します。  
SET ボタンが押されると同時に、日付/時刻が確定し、メニュー画面に戻ります。

- カーソルを NO に移動して SET ボタンを押した場合は、日付/時刻が確定されないまま、TIME/DATE 設定画面に戻ります。

## 工場出荷時の設定値への戻し方

**1** MENU スイッチを ON の位置にします。  
本機はメニュー設定モードになり、ビデオモニターにメニュー画面が表示されます。

**2** RESET ボタンを押します。  
本機はデフォルト設定モードになり、デフォルト設定画面がビデオモニターに表示されます。

```
SELECT      MODE  
             * 0 ESCAPE  
             1 LOAD  
             2 SAVE  
             3 PROTECT
```

**3** MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押し、カーソルを LOAD の位置にして、SET ボタンを押します。  
本機は LOAD モードになり、LOAD 画面がビデオモニターに表示されます。

```
SET-UP MENU  <LOAD>  
  
             * NO  
             FACTORY  
             USER <1>  
             USER <2>
```

**4** MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押し、カーソルを FACTORY に移動して、SET ボタンを押します。

- カーソルを FACTORY に移動してこの操作を行った場合は、工場出荷時の設定値に戻ります。
- カーソルを NO に移動してこの操作を行った場合は、工場出荷時の設定値に戻らずにメニュー画面に戻ります。

**5** MENU スイッチを OFF の位置にします。  
メニュー設定が終了します。

# セットアップ (初期設定)

## ユーザー値の設定方法

**1** MENUスイッチをONの位置にします。  
本機はメニュー設定モードになり、ビデオモニターにメニュー画面が表示されます。

**2** 「オンスクリーンメニューでの設定方法」2～6の操作を行い希望の設定値に変更します。  
(46ページ参照)

**3** RESETボタンを押します。  
本機はデフォルト設定モードになり、デフォルト設定画面がビデオモニターに表示されます。

SELECT	MODE
	* 0 ESCAPE
	1 LOAD
	2 SAVE
	3 PROTECT

**4** MENU-UPボタンまたは、MENU-DOWNボタンを押し、カーソルをSAVEの位置して、SETボタンを押します。  
本機はSAVEモードになり、SAVE画面がビデオモニターに表示されます。

SET-UP MENU	<SAVE>
	* NO
	USER <1>
	USER <2>

**5** MENU-UPボタンまたは、MENU-DOWNボタンを押し、カーソルをUSER1または、USER2に移動して、SETボタンを押します。  
●カーソルをNOに移動してこの操作を行った場合は、更新されないままメニュー画面に戻ります。

**6** SAVEを確認する画面が表示されるので、MENU-UPボタンまたは、MENU-DOWNボタンを押し、カーソルをYESの位置して、SETボタンを押します。  
設定値がメモリーされます。

SAVE OK?
* NO
YES

**7** MENUスイッチをOFFの位置にします。  
メニュー設定が終了します。

## ユーザー設置値のロード方法

**1** MENUスイッチをSETの位置にします。  
本機はメニュー設定モードになり、ビデオモニターにメニュー画面が表示されます。

**2** RESETボタンを押します。  
本機はデフォルト設定モードになり、デフォルト設定画面がビデオモニターに表示されます。

SELECT	MODE
	* 0 ESCAPE
	1 LOAD
	2 SAVE
	3 PROTECT

**3** MENU-UPボタンまたは、MENU-DOWNボタンを押し、カーソルをLOADの位置して、SETボタンを押します。  
本機はLOADモードになり、LOAD画面がビデオモニターに表示されます。

SET-UP MENU	<LOAD>
	* NO
	FACTORY
	USER <1>
	USER <2>

**4** MENU-UPボタンまたは、MENU-DOWNボタンを押し、カーソルをUSER1または、USER2に移動して、SETボタンを押します。  
●カーソルをNOに移動してこの操作を行った場合は、メモリーされているユーザー設定値に変更されないままメニュー画面に戻ります。

**5** MENUスイッチをOFFの位置にします。  
メニュー設定が終了します。



# セットアップ (初期設定)

## メニュープロテクトの方法

本機をメニュープロテクトモードにすることにより、フロントパネルのMENUスイッチをSETの位置にしても、セットアップメニューを開かなくすることができます。

**1** MENUスイッチをSETの位置にします。  
本機はメニュー設定モードになり、ビデオモニターにメニュー画面が表示されます。

**2** RESETボタンを押します。  
本機はデフォルト設定モードになり、デフォルト設定画面がビデオモニターに表示されます。

SELECT	MODE
	* 0 ESCAPE
	1 LOAD
	2 SAVE
	3 PROTECT

**3** MENU-UPボタンまたは、MENU-DOWNボタンを押し、カーソルをPROTECTの位置して、SETボタンを押します。  
本機はメニュープロテクト設定モードになり、メニュープロテクトを確認する画面がビデオモニターに表示されます。

MENU PROTECT OK?
* NO
YES

**4** MENU-UPボタンまたは、MENU-DOWNボタンを押し、カーソルをYESの位置に移動して、SETボタンを押します。  
メニュー画面が表示されます。

**5** MENUスイッチをOFFの位置にします。  
本機がメニュープロテクトモードに設定されず。  
MENUスイッチをSETの位置にすると、メニュー設定モードにならず、ビデオモニターの画面に「MENU PROTECTED」と表示されます。

### <ノート>

メニュープロテクトモード設定中に、フロントパネルのMETERボタンを押しながら、MENUスイッチをSETの位置にすると、メニュー設定モードになり、通常のメニュー設定ができます。「オンスクリーンメニューでの設定方法」の2～7を実施してください。(46ページ参照)

## メニュープロテクトの解除方法

**1** フロントパネルのMETERボタンを押しながら、MENUスイッチをSETの位置にします。  
メニュー設定モードになり、ビデオモニターにメニュー画面が表示されます。

**2** 前記「メニュープロテクトの方法」の2・3を実施します。  
メニュープロテクトを確認する画面がビデオモニターに表示されます。

MENU PROTECT OK?
* NO
YES

**3** MENU-UPボタンまたは、MENU-DOWNボタンを押し、カーソルをNOの位置に移動して、SETボタンを押します。  
メニュープロテクトが解除されます。

# セットアップ (初期設定)

## DIAG メニューの表示方法

本機には、「アワーメーター」「ソフトウェアのバージョン」をビデオモニターに表示させる機能があります。

**1** EJECT ボタンを押しながら、MENU スイッチを ON の位置にします。

本機は DIAG 表示モードになり、ビデオモニターにアワーメーターが表示されます。

DIAG-MENU	HOURS METER
Ser *****	
H00 OPERATION	00000H
H01 DRUM RUN	00000H
H02 TAPE RUN	00000H
H03 THREADING	00000T
H11 DRUM RUN r	00000H
H12 TAPE RUN r	00000H
H13 THREADING r	00000T
END	

「r」が付いている項目は、サービス時にリセットできる項目です。

**2** アワーメーターが表示されている状態で、PAGE ボタンを押しながら MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押します。

ソフトウェアのバージョンが、ビデオモニターに表示されます。

DIAG-MENU	VERSION
<NTSC>	
IF	1.**-**-*.**
AV-SYSCON	1.**-**-*.**
DV	1.**-**-*.**
CYLINDER	1.**-**-*.**
REEL	1.**-**-*.**
END	

再度 PAGE ボタンを押しながら MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンをすとアワーメーター表示に戻ります。

**3** MENU スイッチを OFF の位置にします。  
通常モードに戻ります。

# セットアップメニュー

## BASIC メニュー

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
000	KEY-INH SEL			KEY INHIBITスイッチが「ON」のときに、フロントパネルで操作可能な操作ボタンを設定します。
		0000 0001 0002	DIS ST&EJ ENA	0 : 全ての操作が不可。 1 : STOP ボタンと EJECT ボタンのみが操作可能。 2 : 全ての操作が可能。
003	DISPLAY SEL			ビデオモニター出力のスーパー表示の内容を設定します。
		0000 0001 0002 0003	TIME T&STA T&R T&S&R	0 : 時間のみ表示する。 1 : 時間と動作状態を表示する。 2 : 時間とテープ残量を表示する。 3 : 時間・動作状態・テープ残量を表示する。
004	CHARA H-POS	0000 : 0004 : 0008	0 : 4 : 8	スーパー表示の水平方向文字位置を設定します。
005	CHARA V-POS	0013 : 0022	13 : 22	スーパー表示の垂直方向文字位置を設定します。
006	CHARA TYPE	0000 0001	WHITE W/OUT	スーパー表示やメニューの表示タイプを設定します。 0 : 白文字で、背景は黒のベタ塗りに表示する。 1 : 白文字で、黒の縁取りで表示する。
007	SYS FORMAT	0000 0001	50M 25M	本機の記録・再生フォーマットを設定します。 0 : 50M モード 1 : 25M モード <ノート> 25M モードを設定している場合は、音声の記録/再生が2チャンネル (CH1 と CH2) になります。
008	PB FORMAT	0000 0001	MANUAL AUTO	テープ再生時のフォーマットを設定します。 0 : メニュー No. 007 (SYS FORMAT) の設定に従う。 1 : テープに記録されているフォーマットに従う。
030	AUDIO P.SAVE	0000 0001 0002	ALLON 3/4ON OFF	記録時のパワーセーブモードを設定します。 0 : CH1/CH2/CH3/CH4 全ての音声出力を休止する。 1 : CH3/CH4 の音声出力を休止する。 2 : 全ての音声を出力する。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。

### <ノート>

- 項目「CHARA H-POS」、 「CHARA V-POS」 設定時、PAGE ボタンと DATA + ボタンまたは、DATA - ボタンを押すと、押している間一時的にカウンター表示となり、設定を確認することができます。  
PAGE ボタンを押している間も、DATA + ボタン、DATA - ボタンにより、実際の状態を確認しながら設定することもできます。

# セットアップメニュー

## OPERATION メニュー

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
100	SEARCH SPEED			フロントパネルのサーチスイッチを押したときに、減速する速度を設定します。 0 : 4.1 倍速 1 : 8.4 倍速
		0000 0001	X4.1 X8.4	
101	SHTL MAX			9ピンリモート端子に接続された外部コントローラーを使用するときの、シャトルモードの最高速度を設定します。 0 : 8.4 倍速 1 : 16 倍速 2 : 32 倍速
		0000 0001 0002	X8.4 X16 X32	
102	FF. REW MAX			FF・REWの最高速度を設定します。 0 : 16 倍速 1 : 32 倍速 2 : 60 倍速 <ノート> メニューNo. 007 (SYS FORMAT) の設定で、50Mモードを設定している場合は、60倍速を選択しても32倍速で動作します。
		0000 0001 0002	X16 X32 X60	
105	STOP MODE			STOP時のデジタル回路のモードを設定します。 0 : デジタル回路がREC系になります。RECモードに移行する時間が短くなる。 このとき、E-Eモードになる。 1 : デジタル回路がPB系になります。PBモードに移行する時間が短くなる。
		0000 0001	REC PB	
106	HUMID OPE			結露時に、結露を無視して動作させるかどうかを設定します。 0 : 結露時は動作をしない。 1 : 結露時にも動作できるが、正常な動作は保証できない。 <ノート> テープダメージ等が発生する可能性がありますので、通常は「0 : 動作をしない」を選択してください。
		0000 0001	OFF ON	
107	WIDE MODE			記録時にワイドモードで記録するかどうかを設定します。 0 : ワイドモードで記録する。 1 : 4対3のノーマルモードで記録する。
		0000 0001	WIDE NORMAL	
110	AUTO BACK			つなぎ撮り機能の操作方法を設定します。 (記録映像を乱れなくつなぐためにテープを数秒巻き戻す「AUTO BACK 機能」の動作を設定します。) 0 : AUTO BACK しない。(つなぎ撮りしない) 1 : REC PAUSE 時に AUTO BACK し、つなぎ撮りする。 2 : VTR のモードに関係なく AUTO BACK し、つなぎ撮りする。
		0000 0001 0002	OFF REC-P ALL	
111	AFTER CUE-UP			キューアップ後の状態を設定します。 0 : STOP モードで停止する。 1 : STILL モードで停止する。
		0000 0001	STOP STILL	
113	BATTERY SEL			バッテリーの種類を設定します。 0 : AU-BP402 (松下電器製) ニッケルカドミウム電池 12V 1 : BP-H90 (IDX 製) ニッケル水素電池 12V 2 : BP-H100 (IDX 製) ニッケル水素電池 13V 3 : HP-90 (PACO 製) ニッケル水素電池 13V 4 : HP-90A (PACO 製) ニッケル水素電池 13V
		0000 0001 0002 0003 0004	BP402 BPH90 BPH100 HP90 HP90A	

は、工場出荷モードです。

# セットアップメニュー

## OPERATION メニュー

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
128	BATT WARNING	0000	AUTO	バッテリー切れ間近に警告を出す電圧値を設定します。 0 : No. 113 BATTERY SEL で設定されたバッテリーにより、電圧値が設定されます。 AU-BP402 : 11.4V BP-H90 : 11.0V BP-H100 : 11.6V HP-90 : 12.0V HP-90A : 11.4V
		0001	MANUAL	1 : 各バッテリー合わせて、電圧値の設定を変更できます。変更された電圧値は、保存されます。 MODE ボタンを押し、「00 : BATT NEAR END」のメニューで設定を変更します。
	00 BATT NEAR END	10.7 : 14.0	10.7V : 14.0V	各バッテリー合わせて、バッテリー切れ間近に警告を出す電圧値の設定を、0.1V 単位で変更します。 初期電圧値： AU-BP402 : 11.2V BP-H90 : 10.9V BP-H100 : 11.6V HP-90 : 12.0V HP-90A : 11.4V
129	BATT DISPLAY	0000 0001	OFF ON	METER ボタンを押したときに、ステータス表示窓へのバッテリー電圧値を表示する機能を設定します。 0 : ステータス表示窓に電圧値を表示しない。 1 : ステータス表示窓に電圧値を表示する。 表示例：11.2V の表示 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">bA 11.2</span>
130	NO-VIDEO REC	0000 0001	OFF ON	ビデオ信号入力ないときに、記録をするかどうかを設定します。 0 : 記録できない。記録中にビデオ信号入力が無くなると、REC PAUSE モードに移行する。 1 : 記録できる。
131	LIGHT SET UP	0000 0001	OFF ON	LCD バックライト照明の状態を、電源を OFF したときに記憶しておくかどうかを設定します。 0 : 記憶しない。電源 ON 時は、常にバックライト照明が OFF。 1 : 記憶しておく。
132	26PIN REC	0000 0001	ALL REC-P	CAMERA 端子 (26 ピン) で接続時に、カメラ側 START/STOP で制御するときの、REC 受け付けを設定します。 0 : VTR モードに関係なく REC を受け付ける。 1 : REC PAUSE モードのときのみ、REC を受け付ける。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。

# セットアップメニュー

## INTERFACE メニュー

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
200	ID SEL			コントローラーに返信するID情報を設定します。
		0000	OTHER	0 : 20 25Hを返信する。
		0001	DVCPRO	1 : DVCPRO独自のID (FO 33H) を返信する。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。

## TAPE PROTECT メニュー

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
400	STILL TIMER	0000	0.5S	STOPやSTILLの状態では、テープ保護モードに入るまでの時間を設定します。 (単位 S : 秒、min : 分)
		0001	5S	
		0002	10S	
		0003	20S	
		0004	30S	
		0005	40S	
		0006	50S	
		0007	1min	
		0008	2min	
401	SRC PROTECT	0000	STEP	STILL状態で放置されたときの、テープ保護モードの動作を設定します。 0 : STEP FWD 1 : STANDBY OFF (HALF LOADING) <ノート> STEP FWDが選択されているときに、STILLの状態では、合計時間が30分になると、自動的にSTANDBY OFF (HALF LOADING) モードへ移行します。
		0001	HALF	
402	DRUM STDBY	0000	OFF	STANDBY OFF (HALF LOADING) 時のドラム動作を設定します。 0 : ドラムの回転を停止する。 1 : ドラムの回転を継続する。
		0001	ON	
403	STOP PROTECT	0000	STEP	STOP状態で放置されたときの、テープ保護モードの動作を設定します。 0 : STEP FWD 1 : STANDBY OFF (HALF LOADING) <ノート> STEP FWDが選択されているときに、STOPの状態では、合計時間が30分になると、自動的にSTANDBY OFF (HALF LOADING) モードへ移行します。
		0001	HALF	

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。

# セットアップメニュー

## TIME CODE メニュー

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
509	TCG CF FLAG			TCGのCF BIT (カラーフレームビット) に TCGのCF フラグを付加するかどうかを設定します。 OFF 0 : CF フラグを付加しない。(LTC CF BIT : 0) ON 1 : CF フラグを付加する。(LTC CF BIT : 1)
		0000 0001		
510	DF MODE			TCGのドロップフレームモードを設定します。 DF 0 : ドロップフレームモードで使用する。 NDF 1 : ノンドロップフレームモードで使用する。
		0000 0001		
530	UB MODE			ユーザーズビットの使用モードを設定します。 USER 0 : ユーザーの設定値で使用する。(固定値) TIME 1 : 時、分、秒のリアルタイム動作で使用する。 DATE 2 : 年、月、日、時のリアルタイム動作で使用する。 EXT 3 : 外部から TC 入力がある場合、UBG 値がスレブロックする。(外部入力がない場合、ユーザーの設定値を使用する。)
		0000 0001 0002 0003		
531	TCG SET HOLD			TCGを設定した後電源をOFFし、再度電源をONして記録するとき、設定したTCGを有効にするかどうかを設定します。 OFF 0 : No. 532のFIRST REC TCの設定に従って記録する。 ON 1 : TCGの設定が有効になり、表示しているTCGの値から記録する。
		0000 0001		
532	FIRST REC TC			カセット挿入後やSTOPモードや電源ONから、最初に記録するとき、リジェネモードで記録するかどうかを設定します。 REGEN 0 : リジェネモードで記録する。 PRESET 1 : リジェネモードで記録しない。(表示しているTCGの値から記録する。)
		0000 0001		
540	TIME/DATE →			TIME/DATEの設定を行います。
	00 YEAR	0000 : 0099	00 : 99	年を設定します。
	01 MONTH	0001 : 0012	01 : 12	月を設定します。
	02 DAY	0001 : 0031	01 : 31	日を設定します。
	03 HOUR	0000 : 0023	00 : 23	時間を設定します。
	04 MINUTE	0000 : 0059	00 : 59	分を設定します。
	05 SET	—	—	日付、時刻を設定します。

は、工場出荷モードです。

# セットアップメニュー

## VIDEO メニュー

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
601	V-MUTE SEL			再生中にLOW RFまたはNO RFになったときの、ビデオ信号のミュート処理を設定します。
		0000	N-MUTE	0 : ビデオ信号をミュートしない。(フリーズする)
		0001	LOW RF	1 : ビデオ信号映像をミュートする。(グレーにする)

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。



# セットアップメニュー

## AUDIO メニュー

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
704	EMPHASIS	0000 0001	OFF ON	エンファシスのON/OFFを設定します。
705	MONI SEL	0000 0001	PLYPCM PLYCUE	PLAY (FWD × 1) 時に AUDIO OUT 端子 (PHONO)、HEAD PHONE ジャック、EARPHONE ジャックの出力する音声信号を設定します。 0 : PCM 音声を出力します。 1 : CUE 音声を出力します。
706	REC CUE	0000 0001 0002	CH1 CH2 CH1+2	CUEトラックに記録するオーディオ入力を設定します。 0 : CH1 入力を記録する。 1 : CH2 入力を記録する。 2 : CH1 入力と CH2 入力を MIX して記録する。
730	DOUBLE REC	0000 0001	OFF ON	CH1/CH2 の入力信号を、CH3/CH4 に同時記録するかどうかを設定します。(50M モード設定時のみ有効です。) 0 : 同時記録しない。 (CH3/CH4 の入力信号が、CH3/CH4 に記録される。) 1 : 同時記録する。
731	MONI OUT	0000 0001 0002 0003 0004 0005	CH1 CH2 CH3 CH4 CH1+2 CH3+4	No. 705 を PLYPCM に設定しているとき、AUDIO OUT 端子 (PHONO) でモニターする音声信号を設定します。 なお、No. 705 を PLYCUE に設定しているときは、常に CUE 音声を出力します。 0 : CH1 の音声信号をモニターする。 1 : CH2 の音声信号をモニターする。 2 : CH3 の音声信号をモニターする。 3 : CH4 の音声信号をモニターする。 4 : CH1 と CH2 の音声信号を MIX してモニターする。 5 : CH3 と CH4 の音声信号を MIX してモニターする。
732	LIMITER CH1	0000 0001	OFF ON	CH1 のオーディオリミッター動作を設定します。 0 : リミッター動作しない。 1 : リミッター動作する。
733	LIMITER CH2	0000 0001	OFF ON	CH2 のオーディオリミッター動作を設定します。 0 : リミッター動作しない。 1 : リミッター動作する。
734	LIMITER CH3	0000 0001	OFF ON	CH3 のオーディオリミッター動作を設定します。 0 : リミッター動作しない。 1 : リミッター動作する。
735	LIMITER CH4	0000 0001	OFF ON	CH4 のオーディオリミッター動作を設定します。 0 : リミッター動作しない。 1 : リミッター動作する。
736	MIC LOWCUT CH1	0000 0001	OFF ON	CH1 マイクのハイパスフィルターのON/OFFを設定します。
737	MIC LOWCUT CH2	0000 0001	OFF ON	CH2 マイクのハイパスフィルターのON/OFFを設定します。
738	MIC LOWCUT CH3	0000 0001	OFF ON	CH3 マイクのハイパスフィルターのON/OFFを設定します。
739	MIC LOWCUT CH4	0000 0001	OFF ON	CH4 マイクのハイパスフィルターのON/OFFを設定します。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。

# セットアップメニュー

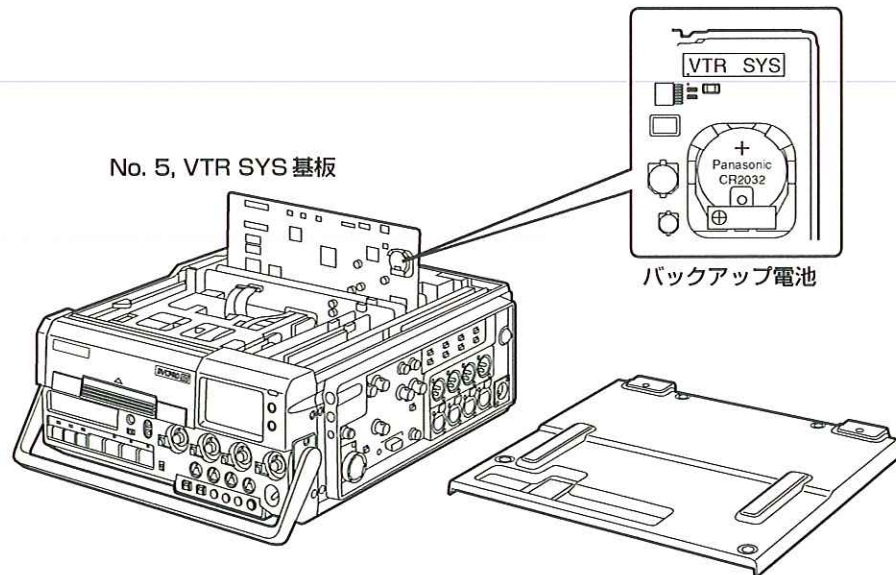
## WARNING & ALARM メニュー

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
900	BATT NEAR END			バッテリー消耗間近に、警告アラームを鳴らすかどうかを設定します。
		0000	OFF	0 : 警告アラームを鳴らさない。
		0001	ON	1 : 警告アラームを鳴らす。
901	BATT END			バッテリー消耗時に、警告アラームを鳴らすかどうかを設定します。
		0000	OFF	0 : 警告アラームを鳴らさない。
		0001	ON	1 : 警告アラームを鳴らす。
902	TAPE NEAR END			テープ終了間近に、警告アラームを鳴らすかどうかを設定します。
		0000	OFF	0 : 警告アラームを鳴らさない。
		0001	ON	1 : 警告アラームを鳴らす。
903	TAPE END			テープ終了時に、警告アラームを鳴らすかどうかを設定します。
		0000	OFF	0 : 警告アラームを鳴らさない。
		0001	ON	1 : 警告アラームを鳴らす。
904	TAPE WARNING			テープ終了間近に、警告アラームを鳴らすタイミングを設定します。
		0000	2min	0 : テープ終了の2分前に警告アラームを鳴らす。
		0001	3min	1 : テープ終了の3分前に警告アラームを鳴らす。
905	TAPE REMAIN			テープ残量表示のセグメント1個が示す、テープ残量時間を設定します。
		0000	3min	0 : セグメント1個を、3分に設定する。
		0001	5min	1 : セグメント1個を、5分に設定する。
906	ALARM SOUND			警告アラームの音質を設定します。
		0000	NORMAL	0 : 警告アラームの音質を、異常内容によって変化させます。
		0001	SIMPLE	1 : 警告アラームの音質を単一にする。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。

## バックアップ電池の交換

バックアップ電池は、すでに取り付けた状態で出荷しています。  
電池が消耗すると、POWERスイッチをONにしたとき、ステータス表示窓にエラーコードの「E-90」が3秒間表示されます。  
また、TCGのタイムコード値が「00：00：00：00」になり、タイムコード値のバックアップができなくなりますので、バックアップ電池の交換が必要です。  
お買い上げの販売店にご相談のうえ、新しい電池（CR2032またはBR2032）と交換してください。



# エラーメッセージ

装置に異常が発生した場合には、ステータス表示窓に下記のエラーコードと警告表示が表示されます。

エラーコード	警告表示	内 容
-d-	HUMID	露付きが検出されたとき表示されます。 露付き検出解除後も安全のため、20分間HUMIDを点滅表示させ、操作キーを受け付けません。
E-00	SERVO	サーボが3秒以上ロックしないとき表示されます。 セットアップメニューNo. 003を「T&S&R」に設定しているときは、モニター画面3行目(テープ残量の行)に「SERVO NOT LOCKED」が表示されます。
E-01	RF	ヘッド出力がないとき(目づまり等)表示されます。 このとき、モニター画面の1行目(カウンターの行)に「L」が表示されます。 また、セットアップメニューNo. 003を「T&S&R」に設定しているときは、3行目(テープ残量の行)に「LOW RF」が表示されます。
E-02	RF	エラーレートが悪いとき(チャンネルコンディションを示すセグメントが3つ点灯するとき)表示されます。 セットアップメニューNo. 003を「T&S&R」に設定しているときは、モニター画面3行目(テープ残量の行)に「HIGH ERROR RATE」が表示されます。
E-09	RF	テープのブランク部分を検出したとき表示されます。 このとき、モニター画面の1行目(カウンターの行)に「N」が表示されます。 また、セットアップメニューNo. 003を「T&S&R」に設定しているときは、3行目(テープ残量の行)に「NO RF」が表示されます。 下記の条件を全て満たしたとき、ブランク部分として認識します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 全てのヘッド出力が無い。</li> <li>● 再生データが読み取れない。</li> <li>● CTLが無い。</li> </ul>
E-11	SLACK	テープの大きさに合わせて動作するリール台が2.5秒以上ロックされています。
E-21	SLACK	カセット挿入後、4秒経過してもカセットダウンしません。 もしくは、EJECT後、4秒経過してもカセットが出てきません。
E-31	SLACK	ローディング動作が4秒以内に完了しません。
E-32	SLACK	アンローディング動作が4秒以内に完了しません。
E-41	SLACK	シリンダーモーターからFG信号(回転速度信号)が出力されていません。
E-42	SLACK	シリンダーモーターからPG信号(位相信号)が出力されていません。
E-43	SLACK	シリンダーモーターの回転数が異常に高い。
E-44	SLACK	シリンダーモーターの回転数が異常に低い。
E-51	SLACK	キャプスタンモーターからFG信号(回転速度信号)が出力されていません。
E-52	SLACK	キャプスタンモーターの回転数が異常に高い。
E-53	SLACK	キャプスタンモーターの回転数が異常に低い。
E-61	SLACK	Sリールモーターがロックされています。
E-62	SLACK	Tリールモーターがロックされています。
E-63	SLACK	Sリールモーターの回転数が異常に高い。
E-64	SLACK	Tリールモーターの回転数が異常に高い。
E-65	SLACK	テンション異常を検出しました。
E-66	SLACK	始末端処理動作が7秒以上経過しても終了していません。
E-67	SLACK	SERVOとAVSYS間の通信エラーです。データに異常があります。

# エラーメッセージ

エラーコード	警告表示	内 容
E-68	SLACK	SERVOとAVSYS間の通信エラーです。データがHighもしくはLowに固定されています。
E-69	SLACK	電源投入時、SERVOとAVSYS間の通信に異常があります。
E-6B	表示なし	IFとAVSYS間の通信エラーです。内部基準または、外部基準に異常があります。
E-80	表示なし	電源電圧に異常があります。
E-90	表示なし	バックアップ電池が消耗しています。
E-A0	表示なし	映像信号が入力されていないときや、映像信号が途切れるなどしてアンマッチ検出回路が働いています。 (REC PAUSE時に[E-A0]とタイムデータが交互に表示します。)
E-bA	BATTが点滅	入力DC電圧が、アンダーカット電圧(約10.6V)間近のときに表示されます。

## EMERGENCY イジェクト

### 緊急時に手でテープを取り出す手順

EJECT ボタンを押しても、カセットテープを取り出せないときは、下記の方法で取り出すことができます。

● 必ず、本機の電源を OFF にした状態で行ってください。

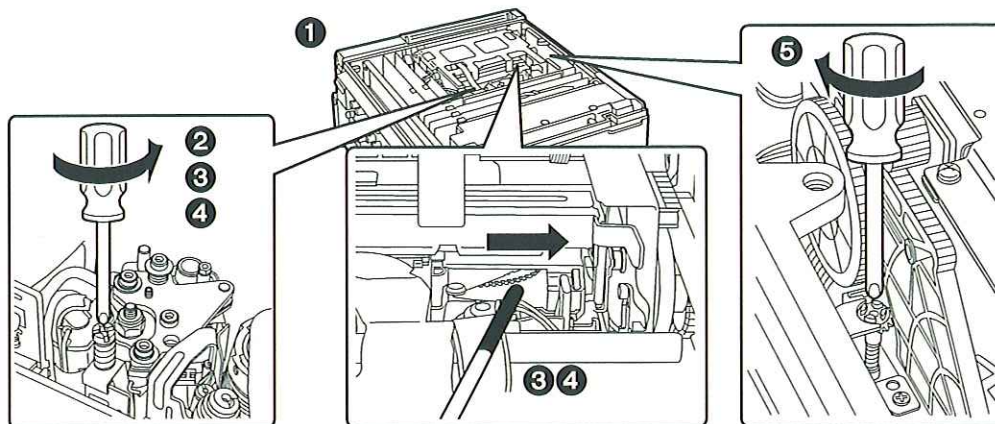
- ① トップパネルを外します。
- ② 赤いプラスチックのねじ部を、プラスドライバーで押し込みながら、反時計方向に回します。  
(アンローディングを開始するまで、約30回転必要です。)
- ③ 巻き取り治具(同梱品)をテープ引き出し口(VTRのメカニズム側)より差し込み、Sリールのフランジ部(白いギヤ)を、巻き取り治具のゴム部で巻き取り方向に回転させ、テープのたるみを取ります。
- ④ 再度、赤いプラスチックのねじ部を、プラスドライバーで押し込みながら、反時計方向に回し、Sリールのフランジ部を、巻き取り方向に回転させて、テープのたるみを取ります。  
テープが完全にカセットケースに納まるまで、約90回転(赤いプラスチックのねじ部)この操作を繰り返します。
- ⑤ スロットイン側の赤いプラスチックのねじ部を、プラスドライバーで時計方向に回し、カセットテープを取り出します。  
(テープがイジェクトするまで、約140回転必要です。)

<ノート>

テープを傷つけないように、注意してください。

<ノート>

カセットの蓋が閉じるときに、テープが噛み込まないように、注意してください。



# 警告システム

電源を入れた直後や操作中に異常が検出されると、ステータス表示窓 (LCD)、WARNING ランプやイヤホンからの警告アラームが異常発生を知らせます。

警告アラームの音質は、単一音に変更可能です。(セットアップメニュー No. 906)

項目	ステータス表示窓 (LCD)				WARNING ランプ	警告アラーム	警告内容	本機の動作	対 策
	警告 表示	警告 表示 状態	バッテリー 残量 表示	テープ 残量 表示					
NO RF	RF	点滅 * 5)			4回/1秒 点滅	4回/1秒 * 3)	ビデオヘッドの目詰まり、記録系の異常。	ヘッドの目詰まりを検出して警告アラームを出します。正しく記録できないときがあります。	ヘッドクリーニングをします。クリーニング後も正しく記録できないときは、電源を切り、販売店にご相談ください。
LOW RF									
HIGH ERROR RATE									
SERVO	SERVO	点灯			4回/1秒 点滅	4回/1秒 * 3)	サーボの乱れ	再生は継続しますが、正しく再生できない場合があります。	電源を切り、販売店にご相談ください。(テープ走行開始時に一瞬点滅して消える場合がありますが、異常ではありません。)
HUMID	HUMID	点灯 または 点滅			点灯	4回/1秒 * 1) * 3) 連続音 * 2)	結露 セットアップメニュー No. 106 HUMID OPE が ON のとき、警告アラームが鳴ります。	テープをアンローディングします。	テープ走行を停止し、再度電源を入れてもなお HUMID 表示が消えない場合は、消えるまでお待ちください。
SLACK	SLACK	点灯			4回/1秒 点滅	連続音	テープの巻取り異常	ステータス表示窓のタイムコード表示位置に、エラーコードが出ます。販売本機は停止します。	ステータス表示窓のエラーコードを確認し (60、61 ページ参照)、販売店にご相談ください。
TAPE END	E TAPE F	点滅		1/7 個 表示	1回/1秒 点滅 * 1)	1回/1秒 * 1) * 4)	テープの終端間近	動作を継続	必要に応じてテープを交換
		点滅		7/7 個 表示	点灯	連続音 * 4)	テープの終端	記録、再生、早送り中は動作停止。	テープを交換、またはテープを巻戻します。
BATTERY END	E BATT F	点滅	1/7 個 表示		1回/1秒 点滅	4回/1秒 * 3) * 4)	バッテリーの消耗間近	動作を継続	必要に応じてバッテリーを交換
		点滅	7/7 個 表示		点灯	連続音 * 4)	バッテリーの消耗	動作停止	バッテリーを交換

\* 1) 記録中

\* 2) 記録中以外

\* 3) セットアップメニュー No. 906 で SIMPLE を選択しているときは 1回/1秒

\* 4) セットアップメニュー No. 900 から 903 警告でアラームの ON/OFF 切り替え可能

\* 5) 警告表示 RF は、REC および REC PAUSE の状態で点滅表示します。REC および REC PAUSE の状態から動作モードが移行したときは、警告表示 RF は消灯します。

# 警告システム

項目	ステータス表示窓 (LCD)				WARNING ランプ	警告アラーム	警告内容	本機の動作	対 策
	警告 表示	警告 表示 状態	バッテリー 残量 表示	テープ 残量 表示					
表示なし	表示なし				4回/1秒 点滅を3秒 間	4回/1秒 * 1)	SYSCONとDV間の記録ステータス異常	ステータス表示窓のタイムコード表示位置に、エラーコード「00:00:0:11」が5秒間表示されます。ただし、本機は強制記録モードになり、記録を続けます。	電源を切り、販売店にご相談ください。

\* 1) 記録中

\* 2) 記録中以外

\* 3) セットアップメニュー No. 906 で SIMPLE を選択しているときは 1回/1秒

\* 4) セットアップメニュー No. 900 から 903 警告でアラームの ON/OFF 切り替え可能

\* 5) 警告表示 RF は、STOP および REC PAUSE の状態で点滅表示します。STOP および REC PAUSE の状態から動作モードが移行したときは、警告表示 RF は消灯します。

警告システムの優先順位は以下のとおりです。

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| 1 SLACK       | 6 SERVO            |
| 2 BATTERY END | 7 LOW RF           |
| 3 TAPE END    | 8 HIGH ERROR RATE  |
| 4 HUMID       | 9 BATTERY NEAR END |
| 5 NO RF       | 10 TAPE NEAR END   |

# コネクタの信号

## CAMERA 端子 (26 ピン)

ピン No.	信号内容
1	COMPOSITE VIDEO
2	COMPOSITE VIDEO GND
3	Y GND
4	Y
5	P <sub>R</sub> /C
6	P <sub>R</sub> GND
7	P <sub>B</sub>
8	P <sub>B</sub> GND
9	CAMERA MIC (X)
10	CAMERA MIC (Y)
11	CAMERA MIC (G) GND
12	VTR START/STOP
13	BATTERY ALARM
14	TAPE REMAIN
15	REC/TALLY/WARNING
16	—————
17	SHIELD
18	PLAYBACK VIDEO
19	PLAYBACK VIDEO GND
20	VTR SAVE/AUDIO MONITOR
21	—————
22	COLOR FRAMING PULSE
23	—————
24	—————
A	POWER + 12V
B	POWER GND

## DC IN 端子 (XLR 4 ピン)

ピン No.	信号内容
1	GND
2	—————
3	—————
4	+ 12 V

## DC OUT 端子 (4 ピン)

ピン No.	信号内容
1	GND
2	—————
3	—————
4	+ 12 V

## REMOTE 端子 (9 ピン)

ピン No.	信号内容
1	GND
2	TRANSMIT A
3	RECEIVE B
4	RECEIVE COMMON
5	—————
6	TRANSMIT COMMON
7	TRANSMIT B
8	RECEIVE A
9	GND

## AUDIO 入出力端子 (XLR 3 ピン)

ピン No.	信号内容
1	GND
2	HOT
3	COLD



## ビデオヘッドクリーニング

---

本機には、自動的にヘッドの汚れを軽減するオートヘッドクリーニング機能が付いていますが、より信頼性を高めるために毎日ビデオヘッドを清掃することをお勧めいたします。クリーニング液は、当社指定のものをご使用ください。

## 結露

---

露付きが起こるのは、暖房された部屋の窓ガラス一面に水滴（露）がつくのと同一原理です。本機やテープを温度・湿度差の大きいところに移動したときに起こります。

- 湯気が立ちこもる湿度の高いところや、暖房した直後の部屋へ移動したとき。
- 冷房されているところから、急に温度・湿度の高いところへ移動したとき。

このようなところへ移動したときは、すぐ電源を入れずに10分程度放置したままお待ちください。もし、本機に結露が発生したときは、ステータス表示窓にエラーコードの「- d -」と警告表示の「HUMID」が点灯し、カセットテープは自動的に排出されます。

そのまま電源を入れた状態で、エラーコードの「- d -」と警告表示の「HUMID」が消えるまでお待ちください。

## お手入れについて

---

お手入れ前には、電源スイッチをOFFにし、必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

キャビネットの清掃は柔らかい布で行ってください。汚れのひどいときは、台所洗剤をうすめ、布に浸して固く絞って拭きます。汚れをふき取ったのち、乾いた布で仕上げを行ってください。シンナー、ベンジンのご使用にならないでください。

# アフターサービス

## アフターサービスについて

### 1. 保証書…内容のご確認と保存のお願い

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入を確かめて、お買い上げの販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

### 2. 保証期間…お買い上げ日から1年間

取扱説明書および本体貼付ラベル等の注意事項に従った正常なご使用状態で、保証期間内に万一故障を生じた場合には、保証書記載事項に基づき、販売店で「無料修理」させていただきます。保証期間内でも次の場合には、原則として有料にさせていただきます。

- (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
- (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
- (ニ) その他指定外の使用条件で使用された場合に生じた故障および損傷
- (ホ) 他の接続機器および接続部材に起因して生じた故障および損傷
- (ハ) 別に指定する\* 磨耗性の部品、あるいは付属品の故障および損傷

### 3. 補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

### 4. 修理を依頼される前に

この取扱説明書をよくお読みのうえ、「故障かな？と思う前に」の項を点検していただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、販売店にお申しつけください。

### 5. ご転居・定期保守サービス等ご不明な点は、お買い上げの販売店にご相談ください。

\* 磨耗性の部品とは、下記部品類です。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ● ビデオヘッド  | ● 各種ベルト   |
| ● ピンチローラー | ● ゴムプーリー類 |
| ● 各種ブレーキ  | ● ローラー類   |
| ● モーター類   | ● ヘッド類    |

## 定期保守のおすすめ

### ビデオは


- 複雑なメカニズムで構成されており、ベルト、ローラー、ヘッドなどが数多く使用されています。
- これら部品は、使用時間が経過するにつれて磨耗劣化し、故障の原因となります。
- また、ホコリ、ゴミなども安定した機能を妨げ、トラブル発生の原因となります。

このため、単に将来の故障発生時に行うアフターサービスにとどまらず、総合的なサービス、即ちビデオシステムの機能を正常に維持させ、消耗部品などによる突発的な故障を未然に防ぐために、保守サービス（メンテナンス）を定期的に行うことが非常に大切であるといえます。定期保守サービス（有料扱い）については、お買い上げの販売店にご相談ください。

# 定 格

## 【総合】

電源電圧	DC 12V (DC 11 V ~ 17 V)
消費電力	記録時：27 W (パワーセーブ時) 再生時：33 W

 は安全項目です。

### 動作周囲温度

0℃～40℃

### 保存温度

-20℃～+60℃

### 動作周囲湿度

85%以下 (相対湿度)

### 重量

5.5 kg

### 外形寸法

303 (幅) × 139 (高さ) × 341 (奥行) mm

### 記録フォーマット

DVCPRO50 フォーマット/DVCPRO フォーマット切り替え

### 記録トラック

- デジタル ビデオ : 525i
- デジタル オーディオ
  - DVCPRO50 : 48 kHz、16 bit、4 ch
  - DVCPRO : 48 kHz、16 bit、2 ch
- タイムコード : サブコード領域
- キュー信号 : 1トラック
- コントロール (CTL) : 1トラック

### テープスピード

- DVCPRO50 : 67.640 mm/秒
- DVCPRO : 33.820 mm/秒

### 記録時間

- 92分 (AJ-5P92LP 使用時、DVCPRO50)
- 33分 (AJ-5P33MP 使用時、DVCPRO50)
- 184分 (AJ-P184LP 使用時、DVCPRO \*)
- 66分 (AJ-P66MP 使用時、DVCPRO)

\*AJ-P184LPにて、DVCPRO (25Mモード) で記録されたテープは、DVCPRO (25M) 長時間テープ対応VTRにてご使用ください。

### 使用テープ

1/4" 薄磁性層メタルテープ

### FF/REW 時間

約5分 (AJ-5P92LP 使用時)

### 連続記録動作時間

約110分 (AU-BP402 使用時)

## 【ビデオ】

### ■ デジタルビデオ

#### サンプリング周波数

DVCPRO50

Y : 13.5 MHz、P<sub>B</sub>/P<sub>R</sub> : 6.75 MHz

DVCPRO

Y : 13.5 MHz、P<sub>B</sub>/P<sub>R</sub> : 3.375 MHz

#### 量子化

8 bits

#### ビデオ圧縮方式

DCT + 可変長符号

#### 圧縮率

3.3 : 1 (DVCPRO50)

5 : 1 (DVCPRO)

#### エラー訂正

リードソロモン積符号

#### ビットレート

50 Mbps (DVCPRO50)

25 Mbps (DVCPRO)

### ■ カメラコンポーネント IN/コンポジット OUT

#### 映像帯域

Y : 30 Hz ~ 5.75 MHz (+ 1.0 dB / - 3.0 dB)

#### S/N 比

55 dB 以上

### ■ コンポジット IN/コンポジット OUT

#### 映像帯域

Y : 30 Hz ~ 4.5 MHz (± 1.0 dB)

#### S/N 比

50 dB 以上

#### DG

6 % 以下

#### DP

4.5° 以下

#### Y/C ディレイ

20 nsec 以下

#### K ファクター (2T パルス)

2 % 以下

## 【オーディオ】

#### サンプリング周波数

48 kHz (映像信号に同期)

#### 量子化

16 bits

#### 周波数特性

20 Hz ~ 20 kHz ± 1.0 dB (基準レベル)

#### ダイナミックレンジ

85 dB 以上

(1 kHz、エンファシス OFF、“A” weighted)

# 定 格

## 【オーディオ】

### 歪率

0.1%以下  
(1 kHz、エンファシス OFF、基準レベル)

### ワウ&フラッター

測定可能値以下

### ヘッドルーム

20 dB

### エンファシス

T1 = 50  $\mu$  sec、T2 = 15  $\mu$  sec  
(ON/OFF 可)

## 【入出力端子】

### ■ 入力端子

#### VIDEO IN

BNC  $\times$  1、1.0 Vp-p、75  $\Omega$

#### AUDIO IN

##### LINE:

XLR (3ピン) $\times$  4 (CH1/CH2/CH3/CH4)  
– 60/+4 dBu 切り替え  
– 60 dBu、3 k $\Omega$ /+4 dBu、600  $\Omega$  (内部  
スイッチでハイインピーダンスに切り替え可能)  
– 60 dBu 選択時、ファントムマイク用電源  
(+48 V) ON/OFF 可能  
(内部スイッチで+12 Vに切り替え可能)

##### CAM:

マルチ (26ピン)、– 60 dBu、3 k $\Omega$

#### CAMERA

マルチ (26ピン) $\times$  1

COMPOSITE IN : 1.0 Vp-p、75  $\Omega$

Y : 1.0 Vp-p、75  $\Omega$

PB : 0.7 Vp-p、75  $\Omega$

PR : 0.7 Vp-p、75  $\Omega$

(75%カラーバー、7.5%セットアップ付き)

#### TC IN

BNC  $\times$  1、0.5 ~ 8.0 Vp-p、8 k $\Omega$

### ■ 出力端子

#### VIDEO OUT 1/2

BNC  $\times$  2、1.0 Vp-p、75  $\Omega$   
(VIDEO OUT 2 はスーパーインポーズ  
ON/OFF 可能)

#### モニター VIDEO

PHONO  $\times$  1、1.0 Vp-p、75  $\Omega$

#### AUDIO OUT

XLR (3ピン) $\times$  4 (CH1/CH2/CH3/CH4)  
+ 4 dBm (600  $\Omega$  負荷時) ローインピーダンス  
PHONO  $\times$  1、– 20 dBu、ローインピーダンス

## 【入出力端子】

#### TC OUT

BNC  $\times$  1、2.0 Vp-p、ローインピーダンス

#### PHONES

M6  $\times$  1、M3  $\times$  1

ステレオ、8  $\Omega$ 、CH1/CH2 と CH3/CH4

切り替え可能、再生つまみ対応

### ■ その他入出力端子

#### DC IN

XLR (4ピン) $\times$  1 (DC 11 V ~ 17 V)

#### DC OUT

4ピン $\times$  1 (DC 11 V ~ 17 V)、  
最大定格電流 200 mA

#### REMOTE

D-sub、9 pin  $\times$  1、(AJ-A95 用)

RS-422A インターフェース準拠 (編集機能無し)

## 【LCD 表示管】

### ■ ステータス表示窓

#### カウンター

8桁 (CTL/TC/UB 切り替え)

#### 警告表示

RF/SERVO/HUMID/SLACK

#### 動作状態

DF/SLAVE/TCG/WIDE

テープ残量/バッテリー残量

セグメント表示

### ■ 信号レベル表示窓

音声レベル表示/入力映像信号レベル表示切り替え  
16段階+チャンネルコンディション表示

## 【オプション】

#### ● バッテリーパック

AU-BP402

#### ● ACアダプター

AJ-B75

#### ● 9ピンリモートコントローラー

AJ-A95

#### ● 9ピンリモートケーブル

AU-C5 (5 m)、AU-C10 (10 m)



9

A



4

7



---

## 松下電器産業株式会社 システム事業グループ

☎ 571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号 ☎ (06) 6901-1161